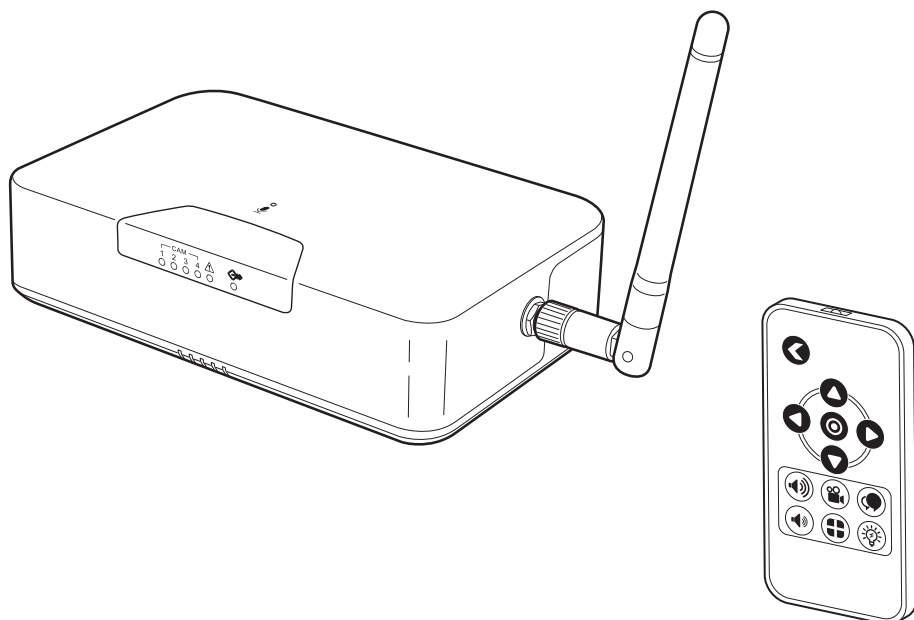


スマート受信BOX WSSNM

保証書付



付属品

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

- この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の侵入などの犯罪による損失、損傷などが発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品にはカメラ、モニターまたはテレビは付属しておりません。本製品をご使用の際には、別途お買い求めください。カメラをお買い求めの際には、「増設用センサーライト付ワイヤレスフル HD カメラ (WSS1C)」または「増設用ワイヤレスフル HD カメラ (WSS2C)」をご使用ください。
- 本製品には、カメラ (別売品) を最大 4 台まで登録できます。

はじめに

準備／設置

カメラ設定／通話

録画／再生

システム設定

アラート設定

インターネット接続

その他

もくじ

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のお願い	7
必ずお読みください	7
録画について	7
使用上のご注意	7
設置のご注意	7
無線電波についてのご注意	8
日時設定について	8
microSD カードについて	8
外付けハードディスクについて	9
商標について	9
譲渡または廃棄するときのご注意	9
セット内容	10
各部の名称	11
本体	11
リモコン	12
はじめて使うときは	13
リモコンの使用範囲	13
リモコンの電池を交換する	14

準備／設置

映像を確認する	15
本製品をテレビまたはモニターに接続する	15
本製品とカメラ（別売品）を ペアリング（登録）する	16
カメラ（別売品）を2台以上 ペアリング（登録）したとき	18
設置について	19
本製品とカメラ（別売品）の設置の注意点	19
電波到達距離について	19
microSD カードに録画する	20
外付けハードディスクを接続する	22
外付けハードディスクを取り外す	24
画面のアイコン	25
メニュー画面の表示	28
メニューの操作方法	28
メニュー一覧	29

カメラ設定／通話

周波数を設定する	30
カメラの映像解像度を設定する	31
カメラの明るさを設定する	32
センサーライトの明るさと点灯時間を設定する （カメラ（WSS1C）使用時のみ）	33
センサーライトの明るさを設定する	33
センサーライトの点灯時間を設定する	34
カメラのセンサーライトを手動で点灯／消灯する	35
通話機能を使用する （カメラ（WSS1C）使用時のみ）	36
本製品からカメラへ音声を発話する	36
本製品から音声を受話する	36
テレビまたはモニターに表示する カメラを選択する	37
カメラの映像を分割表示する	39

録画／再生

モーション検知感度を設定する	40
録画方法と時間・曜日を設定する	41
録画時間（録画ファイルの設定時間）を設定する	43
microSD カード／外付けハードディスクを 初期化する	44
上書き録画を設定する	46
録画した映像を再生する	48
録画ファイルを削除する	50

システム設定

スピーカーからの音量を調整する	52
日時・時間を設定する	53
初期化する	55
言語を設定する	56
ソフトウェアをアップデートする	57
ソフトウェアバージョンを確認する	58
タイムゾーンを設定する	59

アラート設定

アラートの音量を設定する	60
アラート音を設定する	61
アラートの繰り返し間隔を設定する	62

インターネット接続

ネットワークを設定する	63
ネットワーク情報を確認する	63
IP 設定を手動で設定する	64
スマートフォンでカメラの映像を見る	66
インターネット回線に接続する	66
専用アプリ homeView（Android 版）	67
専用アプリ homeView をインストールする	67
デバイスリスト画面	69
ライブビュー画面	71
専用アプリ homeView（iOS 版）	72
専用アプリ homeView をインストールする	72
デバイスリスト画面	74
ライブビュー画面	76

その他

リモートホームコントロールを使う	77
922MHz 帯について	77
リモートホームコントロールについて	78
故障と判断する前に	79
メンテナンス、別売品	82
お手入れおよびメンテナンス時のご注意	82
別売品について	82
仕様	83
無線通信部	83
本体	83
スマートフォンおよびタブレット	84
外形寸法図	85
本体	85
リモコン	85
保証書	88

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 危険	この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険が切迫して生じる可能性が想定される内容を示しています。		
 警告	この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 注意	この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。		
 一般的な注意事項	 水ぬれ禁止	 接触禁止	 指示を守る
 一般的な禁止事項	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 プラグを抜く

警告

-  **指定の電源で使用する**
 - 必ず付属の専用 AC アダプターを使用する。
他の機器の AC アダプターなどを使用すると火災や感電の原因となります。
 - 付属の専用 AC アダプターは AC100V (50/60Hz) コンセントを使用する。
100V 以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。
-  **ケーブルに無理な力を加えたり、傷つけたりしない**
 - ケーブル類は、傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、重いものを載せる、加熱する（熱器具に近づける）、引っばるなどをしない。
電源ケーブルなどが傷んだときは（芯線の露出、断線など）、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電などの原因となります。
-  **通風孔をふさいだり、内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしない**
火災や感電の原因となります。
-  **結露した状態で使用しない**
故障の原因となります。
電源を切り、結露がとれたあとで、電源を供給し直してください。
-  **ぬれた手でさわらない**
感電の原因となります。
-  **雷が鳴り出したら本体やコードに触れない**
感電の原因となります。
-  **分解、改造、修理はしない**
感電・火災・故障の原因となります。
故障した場合は、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに修理を依頼してください。
-  **スピーカーを耳にあてない**
難聴などの原因となります。
-  **お手入れは、AC アダプターをコンセントから抜いてから行う**
感電の原因となります。

警告



異常があるときは、すぐに使用を中止する

次のような異常時は、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。

- 煙がでる、変な臭いがする
 - 内部に水や昆虫、物が入った
 - 異音が鳴る
 - ACアダプターのコードや本体の外部が破損、劣化している
- 火災、感電、けが、故障の原因となります。



長期間使用しないときは、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜く

火災の原因となります。



ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しない

風通しを悪くすると、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 押入れ、本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする
- 布や布団でおおったり、包んだりする



ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしない。また、ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かない

水や薬品が中に入った場合、火災や感電の原因となります。また、ペットなどの動物がACアダプターの上に載らないように注意してください。尿や糞が中に入った場合、火災や感電の原因となります。



本製品はACコンセントの近くに置く

ACアダプターが容易に取り外しできるようにしてください。



ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差し込む

すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。



万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店に連絡するそのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。



本製品を移動する場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜く

コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。



本製品にホースなどで直接水をかけない

火災や感電の原因となります。



電源（AC100V）を入れたまま配線工事をしない

火災や感電の原因となります。



雷のときは配線工事をしない

感電の原因となります。



雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜く

落雷によって、火災の原因となることがあります。

**次の場所に設置しない**

- 雨水などがかかる場所
故障の原因となります。
- 強度の不足する場所、不安定な場所
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 継続的に振動が発生する場所
(工事現場など)
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。
- 浴室やシャワー室、プールなどの湿気の多い所
湿気や湯気による故障の原因となります。
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- 可燃性ガスの雰囲気中
爆発によるけがの原因となります。

**乳幼児の手の届く場所に付属品などを置かない**

乳幼児が付属品などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

**設置、点検時は次のことに注意する**

- 設置や配線、点検時は電源を切ってから作業する。
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
- 本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
けがや故障の原因となります。
- ケーブル類は正しく配置する。
引っ掛けると落下や転倒によるけが、故障の原因となります。
- 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）指定がある場合は、その力（トルク）で締め付け、確実に固定する。
落下によるけがの原因となります。

**次のような場所や条件では、人体や医療機器などに影響を与える場合があるため、取り付けない。**

- 病院など特定の電波の使用を禁止された区域
 - 医療用電気機器の近く（手術室、集中治療室など）
 - 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
 - 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の位置
- 誤動作による事故の原因となります。

**コードをステップルなどで固定する場合は、被ふくが変形しないように固定する**

ショートや断線により、漏電、感電、火災、故障の原因となります。

 注意

距離が離れている場合、300m以内でも間に次の障害物が存在する場合など、環境によって電波が弱くなりブツブツ音や通話の途切れが発生する

・障害物

- ・金属製のドアや雨戸
- ・複層ガラスの窓
- ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁
- ・壁を何枚も隔てたところ
- ・コンクリートやトタン製の壁

・環境

- ・テレビ、携帯電話などの無線局が近くにある場合
- ・テレビ、ラジオ、ルーター、パソコン、FAX、送信機など電波を発生している家電製品やその他のOA 機器が近くにある場所
- ・本製品、カメラ(別売品)をそれぞれ別の階や家屋などで使うとき

**お手入れの注意**

ベンジンやアルコール、シンナーなどは使わず、乾いた布で乾拭きしてください。

溶けたり、変形や変色の原因となります。

使用上のお願い

必ずお読みください

本製品を設置する前に、必ず動作確認を行ってください。

- ① 設置する前に、本製品と接続するモニターまたはテレビが HDMI ケーブルで接続できることを確認し、本製品と HDMI ケーブルで接続してください。
- ② 本製品をカメラ(別売品)とペアリング(登録)する前に、本製品の映像  または **OFF** がモニターまたはテレビに映ることを確認してください。
- ③ カメラ(別売品)の電源を入れてから、本製品とカメラ(別売品)を近づけてペアリング(登録)し、モニターまたはテレビにカメラの映像が映ることを確認してください。(➡ 15 ~ 17 ページ)
- ④ 設置場所近く的环境下でもカメラ(別売品)の映像が本製品に接続しているモニターまたはテレビの画面に表示されることを確認してください。

重要

設置場所の環境によっては、他の機器の電波が妨害となったり、壁などの影響によって電波が減衰するなど、正常に動作しないことがあります。

録画について

本製品の故障や誤動作、接続した機器の不具合などの原因によって、microSD カードや外付けハードディスクなどに正常に録画できなかった内容の補償、録画した内容の損失、直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- ・本製品の使用は、日本国内のみです。海外では使用できません。
- ・本製品は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じて、当社は責任を負いかねます。
- ・停電などの外部要因によるデータの損失、その他の直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本製品は、microSD カードや外付けハードディスクなどにカメラの映像を録画します。
- ・カメラと本製品の通信状態によって録画が途切れることがあります。
- ・専用アプリを使用してスマートフォンで映像を見るときは、通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へご確認ください。
- ・専用アプリは、スマートフォンなどのテザリングでは使用できません。また、Android、iOS、iPadOS 端末以外の携帯電話や端末では使用できません。

設置のご注意

- ・本製品とカメラの間に鉄板やアルミ板など電波を遮断するものがない場所に設置してください。
- ・本製品のそばに電波干渉を及ぼす機器(ルーターなど)がないことを確認してください。
- ・本機のリモコン受光部とリモコンの間に障害物がある場所には設置しないでください。

無線電波についてのご注意

本製品の電波周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は、医療機器・電子レンジなどの産業・科学機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 電子レンジ、デジタルコードレス電話、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器（無線 LAN、Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機器など）の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
- 本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を停止してください。



本製品の無線の電波について

2.4 FH 8

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用周波数帯とする無線設備を示します。
- FH : FH 方式（周波数ホッピング方式）変調であることを示します。
- 8 : 想定される干渉距離が 80m 以下を示します。
- : 使用周波数帯の全帯域を使用し、他で運用されている周波数帯の回避が可能なことを示します。

- 本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法で禁止されています。また、本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざんなどは行わないでください。
- 不明点やその他お困りのときは、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

日時設定について

本製品には時計機能があり、映像に日時を記録できます。

月に約 1 分程度の誤差があります。定期的に正しい日時に設定してください。

はじめてご使用になるときは、本製品の表示や録画ファイルに記録するために日時を必ず設定してください。（➡ 53 ページ）

microSD カードについて

本製品の microSD カードスロットに挿入した microSD カードにカメラ（別売品）の映像を録画できます。

microSD カードの種類	microSD カード容量
microSDHC/microSDXC メモリーカード（クラス 10 以上）	最大 256GB

- すべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- microSD カードは消耗品です。定期的に microSD カードの交換をお勧めします。
- microSD カードを挿入する、または取り出すときは、本製品の電源を OFF にしてください。

- ・ microSD カードは、エレコム製を使用することをお勧めします。(エレコム製の microSD カードは動作確認済です。詳しくは下記 QR コードまたは URL より弊社 HP の D サポ！を確認してください。)

https://qa.dxantenna.co.jp/faq_detail.html?id=2630



外付けハードディスクについて

本製品の USB 端子に接続した外付けハードディスクにカメラ(別売品)の映像を録画できます。本製品は、次の外付けハードディスクを使用してください。

外付けハードディスク容量
最大 2TB

- ・ すべての外付けハードディスクの動作を保証できるものではありません。
- ・ 万一録画されなかった、データが破損・消去したなどの障害に対し、当社は一切の責任を負いませんので、ご了承ください。
- ・ USB 端子部分には、直接手で触れないでください。
- ・ 本製品やパソコンなどで外付けハードディスクをフォーマットすると、ハードディスク内のデータは消去されます。
- ・ 強い衝撃や振動を与えないでください。
- ・ 外付けハードディスクは、エレコム製を使用することをお勧めします。(エレコム製の外付けハードディスクは動作確認済です。詳しくは弊社 HP の D サポ！をご確認ください)
- ・ USB メモリーは使用しないでください。

商標について

- ・ iPhone、iPad、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。iOS 商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。
- ・ Google および Google ロゴ、Android、アンドロイド、Google Play は、Google LLC の商標です。
- ・ microSD ロゴ、microSDHC ロゴ、microSDXC ロゴは、SD-3C, LLC の商標です。
- ・ HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- ・ QR コードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・ その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

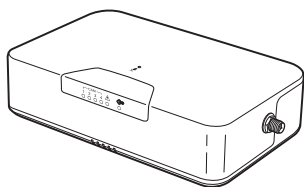
譲渡または廃棄するときのご注意

本製品を譲渡または廃棄する場合は、プライバシー情報の漏えいなどを防止するために、次の点に注意してください。

- ・ 本製品のシステムを初期化して、設定した情報を消去する (➡ 55 ページ)。
- ・ 本製品に microSD カードを挿入しているときは、microSD カードを取り出す。

セット内容

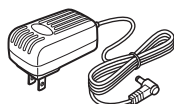
本製品には次のものが入っています。すべてが揃っているかを確認してください。



本製品：1 台



リモコン：1 台（動作確認用電池入り）

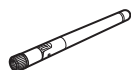


AC アダプター：1 個

コード長約 1.5m

型番：CS12N050200FJF

重要 必ず付属の AC アダプターを使用してください。



アンテナ：1 本

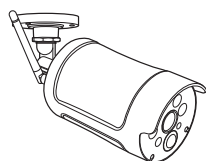


LAN ケーブル（CAT5e）：1 本
約 1.5m

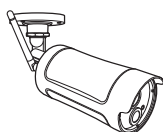


取扱説明書：1 冊

必ずご準備ください（本製品を使用するときに必要なです）



増設用センサーライト付
ワイヤレスフル HD カメラ
（WSS1C）



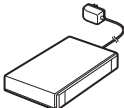
増設用ワイヤレス
フル HD カメラ
（WSS2C）※1※2



- テレビまたはモニター
HDMI1.4、1080i/720p
入力対応のテレビなど
- HDMI ケーブル
HDMI1.4 以上

※1：モニターとカメラ間で音声の通話はできません。
※2：センサーライトの機能はありません。

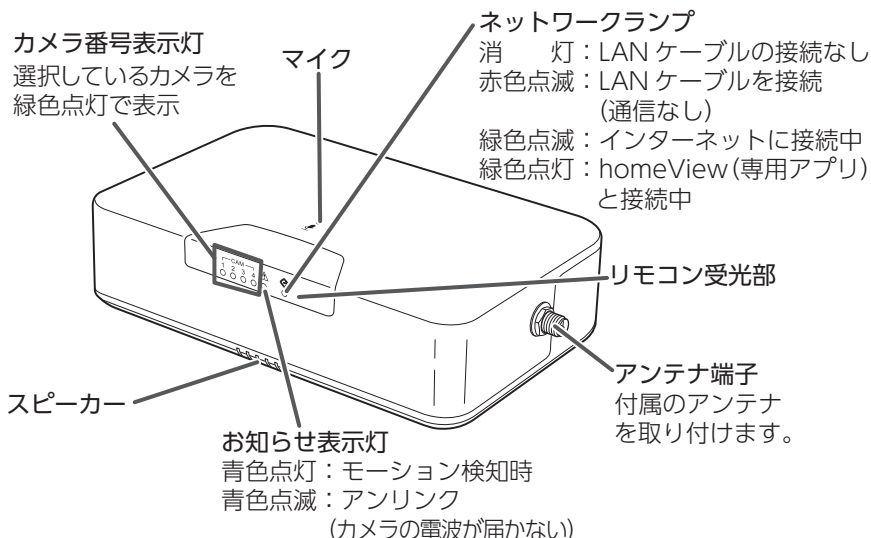
●市販品を準備する（お客様の使用方法によって、用意してください。）

microSD カード（市販品）を使用し て映像を録画する場合	外付けハードディスク（市販品）を使用して 映像を録画する場合
 • microSD カード microSDHC/microSDXC クラス 10 以上 容量：最大 256GB （エレコム製推奨）	 • 外付けハードディスク※ 容量：最大 2TB （エレコム製推奨） • USB ケーブル USB2.0 ※ USB ハードディスクはセルフパワー（AC アダプター使用）で動作します。バスパワーの USB ハードディスクをご使用のときは、消費電流 500mA 以下で動作します。

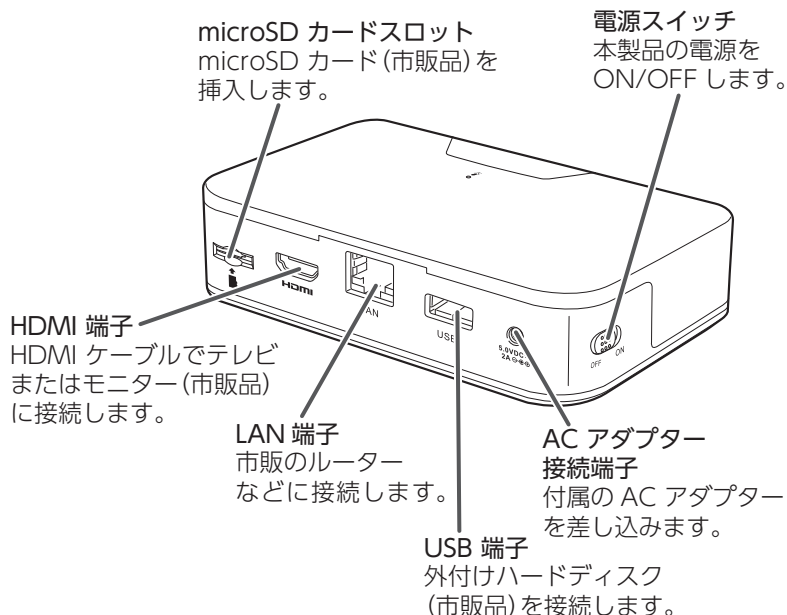
各部の名称

本体

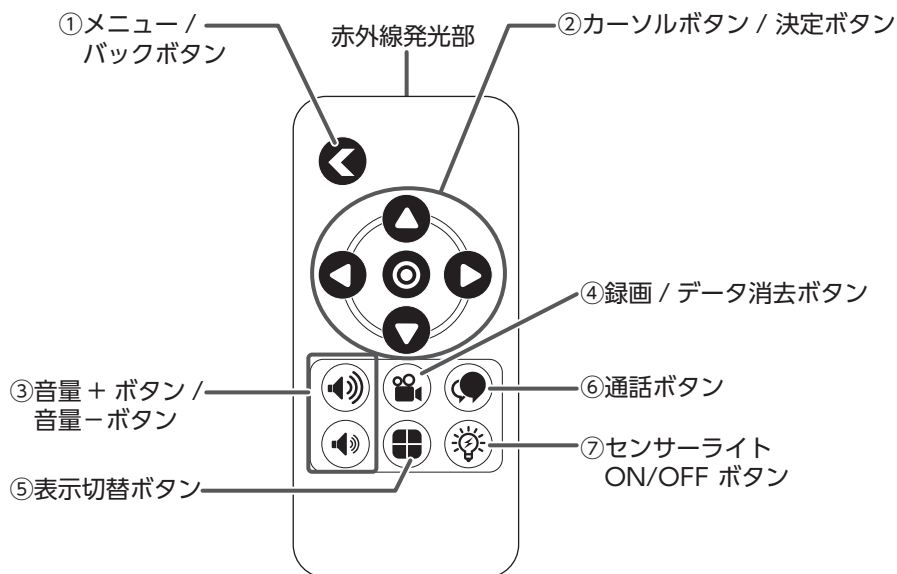
●正面



●背面



リモコン



①メニュー / バックボタン

- ・メインメニュー ⇄ カメラ映像画面 (ライブビュー画面) を切り替えます。
- ・1 つ前の画面に戻ります。

②カーソルボタン / 決定ボタン

- ・**▲▼◀▶** で選択し、**◎** で決定します。
- ・カメラ映像画面 (ライブビュー画面) が 1 画面表示の時に、カメラ番号を切り替えます。
- ・**◎** は外付けハードディスクを取り外すときにも使用します。(⇒ 24 ページ)

③音量 + ボタン / 音量 - ボタン (⇒ 52 ページ)

- ・スピーカーからの音量を調整します。
- 🔊** : 音量を大きくする
- 🔇** : 音量を小さくする

④録画 / データ消去ボタン

- ・カメラ映像画面 (ライブビュー画面) 表示時にマニュアル録画を開始または停止します。
- ・録画データを削除することができます。(⇒ 50 ページ)
- ・ドアセンサー (別売品)、人感センサー (別売品)、温湿度センサー (別売品) の登録を削除することができます。

⑤表示切替ボタン (⇒ 39 ページ)

- ・カメラを 2 台以上選択している場合は、画面を分割して各カメラの映像を表示できます。

⑥通話ボタン (⇒ 36 ページ)

- (カメラ (WSS1C) 使用時のみ)
- ・本製品からの発話とカメラ (別売品) からの受話を切り替えます。

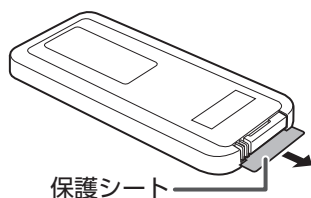
⑦センサーライト ON/OFF ボタン (カメラ (WSS1C) 使用時のみ)

- ・カメラ (WSS1C) (別売品) を使用しているときにセンサーライトの消灯または点灯を切り替えることができます。

はじめて使うときは

お買い上げ時は、リモコンに動作確認用電池が入っています。

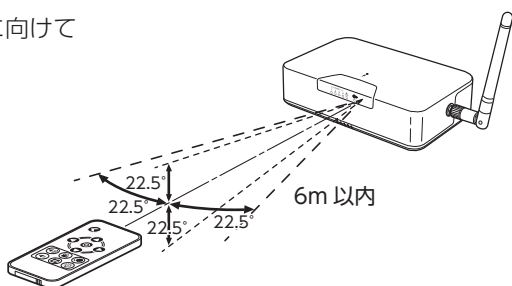
はじめてリモコンを使用するときは、右の図のように保護シートを引き抜いてください。



リモコンの使用範囲

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

リモコン受光範囲		
距離	6m 以内	
角度	上下	45° 以内
	左右	45° 以内



重要

- リモコン受光部に強い光を当てないでください。リモコンが動作しないことがあります。
- リモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。動作しなかったり、動作しにくくなったりします。

リモコンの電池を交換する

指定電池：CR2032 リチウム電池

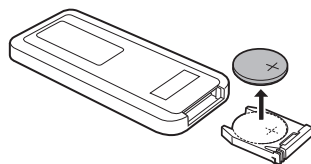
リモコンの反応が鈍くなったときや動かなくなったときは、新しい電池に交換してください。

1 リモコンから電池ホルダーを引き出す

電池ホルダーのつめを内側に押しながらかき出します。



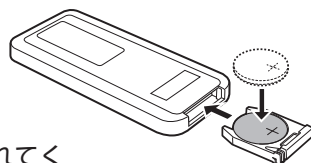
2 電池ホルダーから使用済みの電池を取り出す



3 電池ホルダーに新しい電池を入れ、リモコンに戻す(しっかりと奥まで差し込んでください。)

+ 側を上にしてください。

重要 +と-を間違えないように正しく入れてください。



⚠注意



使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

指定電池以外は使用しないでください

重要

- 電池は⊕と⊖の向きを確認し、正しく差し込んでください。
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落としたり、振りまわしたり、衝撃などを与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- リチウム電池の寿命はご使用状態によって変わります。リモコンが動作しにくくなったり、操作できる距離が短くなったりしたら、新しい電池と交換してください。
- 不要となったリチウム電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

映像を確認する

設置する前にカメラ(別売品)と本製品をペアリングして、カメラの映像がテレビまたはモニターに映ることを確認してください。

カメラ(別売品)の設置方法については、ご使用のカメラ(別売品)の取扱説明書をご確認ください。

⚠注意



必ず付属の専用 AC アダプターを使用する

他の機器の AC アダプターを使用すると、故障や感電などの原因となります。

重要

- 本製品は防水(防滴)仕様ではありません。水に濡れない場所で使用してください。
- AC アダプターは必ず奥まで確実に差し込んでください。

本製品をテレビまたはモニターに接続する

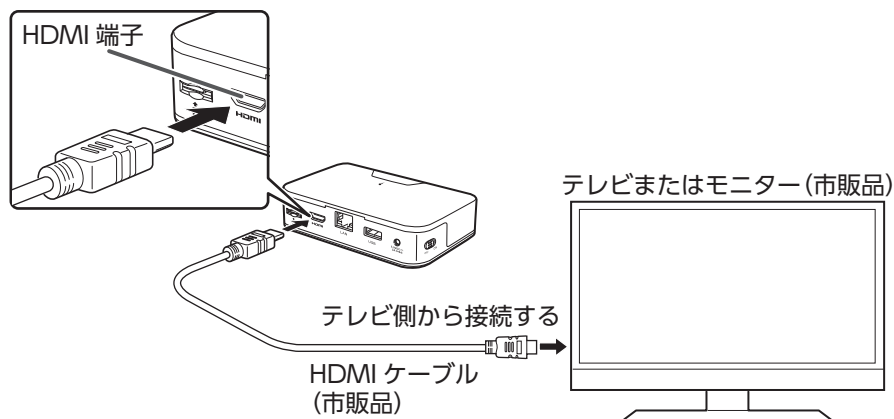
本製品は必ず市販のテレビまたはモニターに接続してご使用ください。

重要

- HDMI ケーブルは、バージョン 1.4 以上のケーブルを使用してください。
- 映像を確認する際は、テレビの入力映像を HDMI に切り替えてください。詳細は、ご使用になるテレビの取扱説明書を確認してください。
- テレビが FullHD に対応していない場合は、FullHD で出力されません。

1 本製品にテレビまたはモニターを接続する

市販の HDMI ケーブルでテレビ側から接続します。



2 テレビの入力切替を HDMI にする。

テレビに接続した HDMI の番号と入力切替の番号を合わせてください。

重要



または **OFF** の映像が表示されますが、カメラ(別売品)をペアリング(登録)をするとカメラ映像画面(ライブビュー画面)が表示されます。(➡ 16 ページ)



アイコンの表示が切れる場合は、テレビの設定を変更してください。

本製品とカメラ(別売品)をペアリング(登録)する

本製品は、別売の WSS シリーズのカメラとペアリング(登録)することで使用することができます。

- 複数台のカメラ(別売品)を登録する場合、1 台ずつペアリング(登録)してください。
- 最大 4 台まで登録できます。

重要

- カメラ(別売品)を登録するときは、必ずペアリング(登録)を実施してください。またペアリング(登録)するときは、本製品とカメラを近づけた状態で実施してください。



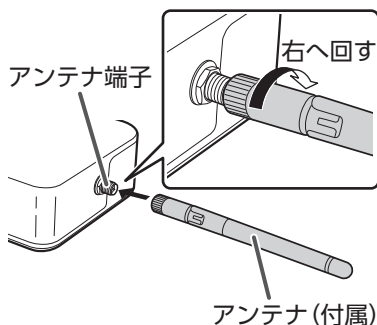
カメラ(別売品)は、専用の増設用カメラ「増設用センサーライト付ワイヤレスフルHDカメラ(WSS1C)」または「増設用ワイヤレスフルHDカメラ(WSS2C)」をお買い求めください。

1 アンテナ端子に付属のアンテナを取り付ける

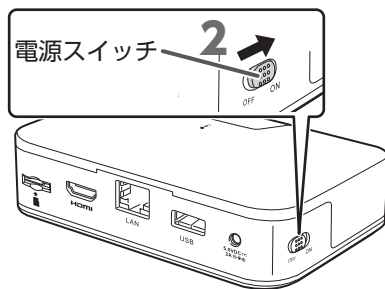
アンテナ端子に付属のアンテナを差し込み、右に回します。

重要

- アンテナは無理に曲げないでください。破損することがあります。
- アンテナを取り付けていないと、テレビまたはモニターで映像を見ることができません。
- アンテナ端子にしっかりと締め付けてください。
- スパナなどの工具を使用して締め付けしないでください。



2 登録するカメラ(別売品)と本製品の電源を入れる



3 リモコンの(メニュー/バックボタン)を押す メニュー画面が表示されます。



4 「カメラ & センサー」を選択する

緑色のカーソルが移動します。

◀▶▶▶▶▶で選択し、⊙で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。

緑のカーソル



5 (ペアリング) を選択する

◀▶▶▶▶▶で選択し、⊙で決定します。

6 登録するカメラ番号(1 ~ 4)を選択する

緑色のカーソルが移動します。

◀▶▶▶▶▶で選択し、⊙で決定します。



7 重要 ◀▶▶▶▶▶が表示される

重要

すでにペアリング(登録)されているカメラ番号を選択して再度ペアリング(登録)すると、カメラ番号のペアリング(登録)が上書き登録されます。

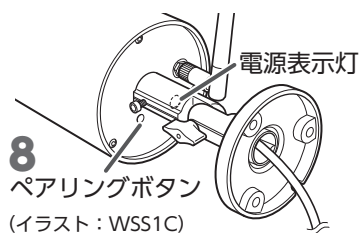


8 30 秒以内にカメラ(別売品)のペアリングボタンを押す

カメラの電源表示灯が赤色点滅を開始します。

9 ペアリング(登録)が成功すると、カメラ映像画面(ライブビュー画面)に戻り、登録したカメラの映像が表示される

◀▶▶▶▶▶表示中にペアリング(登録)ができなかったときは、◀▶▶▶▶▶ × ◀▶▶▶▶▶が表示されます。再度、ペアリング(登録)をやり直してください。



10 本製品の日時・時間を設定する (➡ 53 ページ)

カメラ(別売品)を2台以上ペアリング(登録)したとき

1 カメラ(別売品)を2台以上登録したときは、「カメラ選択」を設定することで、カメラの映像を表示したり非表示にしたりすることができます。(➡ 37 ページ)

2 リモコンの(表示切替ボタン)を押して、カメラを分割表示にカメラ映像画面(ライブビュー画面)が表示できることを確認してください。(➡ 12 ページ)

重要

ペアリング(登録)していないカメラ番号には、または**OFF**の映像が表示されます。その後、カメラ(別売品)をペアリング(登録)をすると分割表示画面にカメラ映像画面(ライブビュー画面)が表示されます。(➡ 16 ページ)

設置について

本製品とカメラ(別売品)の設置の注意点

- 他の機器からの温度変化や強い振動、電気ノイズの影響を受ける場所に設置すると、誤動作する原因となります。
- カメラ(別売品)を設置場所に固定する前に、仮設置の状態でもう一度映像がテレビまたはモニターに表示されるか、電波強度が3本以上の表示になっていることを確認してください。その際、カメラ(別売品)の取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。
- 周辺に 2.4GHz 帯の電波を発生させる機器(ルーターやコードレスホンなど)がある場合、誤動作を起こすことがありますので、離してください。

電波到達距離について

カメラ(別売品)と本製品を設置する場所の構造によって電波到達距離が変わります。木造、鉄骨、鉄筋コンクリートの各構造での目安は、次のとおりです。

木造	鉄骨	鉄筋コンクリート構造
約 20 ~ 40m	約 10 ~ 20m	約 5 ~ 10m

テレビまたはモニターの電波強度が3本以上の表示になっていることを確認してください。



設置環境によって電波到達距離が極端に短くなる場合があります。また、電波が届かない場合や映像が途切れる場合は、アンテナの角度を調整するか、本製品の位置を移動することで、改善する場合があります。

microSD カードに録画する

- 市販の microSD カードまたは市販の外付けハードディスクを使用して映像を録画できます。別途ご用意ください。外付けハードディスクを使用される場合は、➡ 22 ページを参照してください。
- microSD カードは、エレコム製の MLC タイプ(書き換えに強い高耐久型)を使用することをお勧めします。
- microSD カードの詳細は、➡ 8 ページを参照してください。
- microSD カードは初期化してから使用してください。(➡ 44 ページ)
- microSD カードに保存された録画ファイルをパソコンに取り込むことができます。

重要

- microSD カードの抜き差しをするときは、本製品の電源を OFF にしてください。電源が入ったまま、抜き差しすると microSD と本製品が破損するおそれがあります。
- 外付けハードディスクを接続している場合は、外付けハードディスクに優先して録画します。
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や microSD カードに不具合が起こり使用できない場合があります。
重要な記録データは、パソコンへの保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
- 初期設定は、「上書き録画する」になっています。上書き録画をしない場合は、➡ 46 ページを参照し、変更してください。

1 本製品の電源を OFF にする

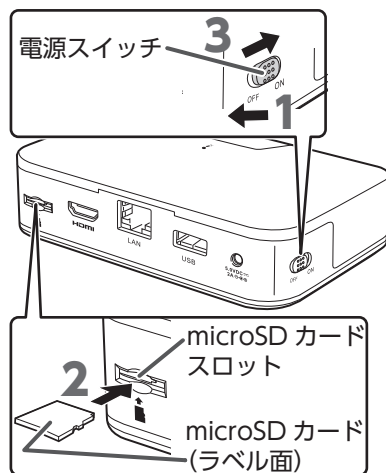
2 本製品の microSD カードスロットに microSD カードを挿入する

microSD カードのラベル面を下側にし、「カチッ」と音がするまで、しっかりと確実に押し込みます。

3 本製品の電源を ON にする

画面に microSD カードの状態アイコン (📁) が表示されます。

microSD カードを認識しない場合は、本製品の電源を OFF にして microSD カードを抜き、再度挿入してください。



- 本製品で初期化されていない microSD カードを挿入した場合、起動時に初期化画面が表示される場合があります。本製品で使用するには、microSD カードを初期化してから使用してください。(➡ 44 ページ)
- microSD カードを初期化すると、microSD カード内のデータは消去されます。事前にバックアップを取って大切なデータを保管することをお勧めします。

4 録画する

録画方法には、マニュアル録画、スケジュール録画、モーショントラッキング録画の3つの方法があります。

詳しくは、「録画方法と時間・曜日を設定する」(➡ 41 ページ) をご確認ください。

●録画時間の目安

録画時間の目安は、使用環境によって異なります。

カメラ 1 台の場合

画質	microSD カード容量						
	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	200GB	256GB
HD	8 時間	17 時間	34 時間	69 時間	139 時間	218 時間	280 時間
Full HD	5 時間	11 時間	22 時間	45 時間	90 時間	141 時間	181 時間

カメラ 4 台の場合 (カメラ 1 台当たり)

画質	microSD カード容量						
	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	200GB	256GB
HD	2 時間	4 時間	9 時間	18 時間	37 時間	58 時間	74 時間
Full HD	1 時間	3 時間	7 時間	15 時間	30 時間	47 時間	60 時間

外付けハードディスクを接続する

- 市販の外付けハードディスクに映像を録画できます。
- microSD カードを挿入している場合でも、外付けハードディスクに優先して録画します。
- 外付けハードディスクは初期化してから使用してください。(➡ 44 ページ)
- 外付けハードディスクに保存された録画ファイルをパソコンに取り込むことができます。

重要 外付けハードディスクの接続をするときは、本製品の電源を必ず OFF にしてください。

1 本製品の電源を OFF にする

2 本製品の USB 端子に外付けハードディスクを接続する

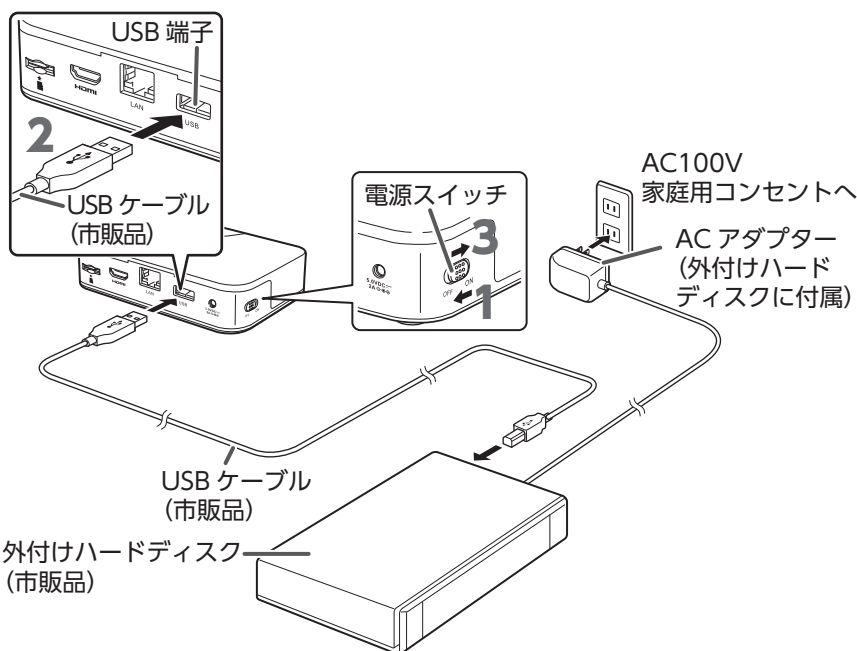
市販の USB ケーブルで外付けハードディスクと接続してください。

- 外付けハードディスクに AC アダプターが付属されていた場合は、外付けハードディスクに AC アダプターを接続し、AC コンセントに AC アダプターを差し込みます。
- 外付けハードディスクの電源が入っていることを確認してください。

3 本製品とテレビまたはモニターの電源を ON にする

画面に外付けハードディスクの状態アイコン (📷) が表示されます。

外付けハードディスクを認識しない場合は、本製品の電源を OFF にして外付けハードディスクを取り外し、再度接続してください。





- 本製品で初期化されていない外付けハードディスクを接続した場合、起動時に初期化画面が表示される場合があります。本製品で使用するには、外付けハードディスクを初期化してから使用してください。(➡ 44 ページ)
- 外付けハードディスクを初期化すると、外付けハードディスク内のデータは消去されます。事前にバックアップを取って大切なデータを保管することをお勧めします。

●録画時間の目安

録画時間の目安は、使用環境によって異なります。

カメラ台数	画質	外付けハードディスク容量		
		500GB	1TB	2TB
1 台	HD	530 時間	1050 時間	2100 時間
	Full HD	351 時間	703 時間	1406 時間
4 台	HD	145 時間	289 時間	578 時間
	Full HD	118 時間	235 時間	468 時間

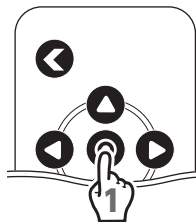
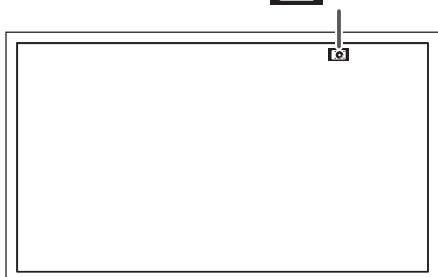
外付けハードディスクを取り外す

下記の手順に従って、外付けハードディスクを取り外してください。

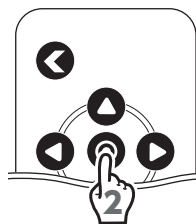
重要 「外付けハードディスクを取り外す」をしないで、外付けハードディスクを取り外すと、録画データの破損や故障の原因となります。

- 1** モニターまたはテレビに外付けハードディスクの状態アイコン () が表示中にリモコンの  (決定ボタン) を押す

 が表示



- 2** 確認画面表示中にリモコンの  (決定ボタン) を押す



 外付けハードディスクの取り外しを中止する場合は、リモコンの  (決定ボタン) 以外のボタンを押します。(10 秒間操作しなくても、中止になります)

- 3** 外付けハードディスクの状態アイコンが  Remove HDD に切り替わります。

- 4** 外付けハードディスクを取り外す



- ① HDD Safely Removed の  の文字が消灯し、 の表示が点滅※します。

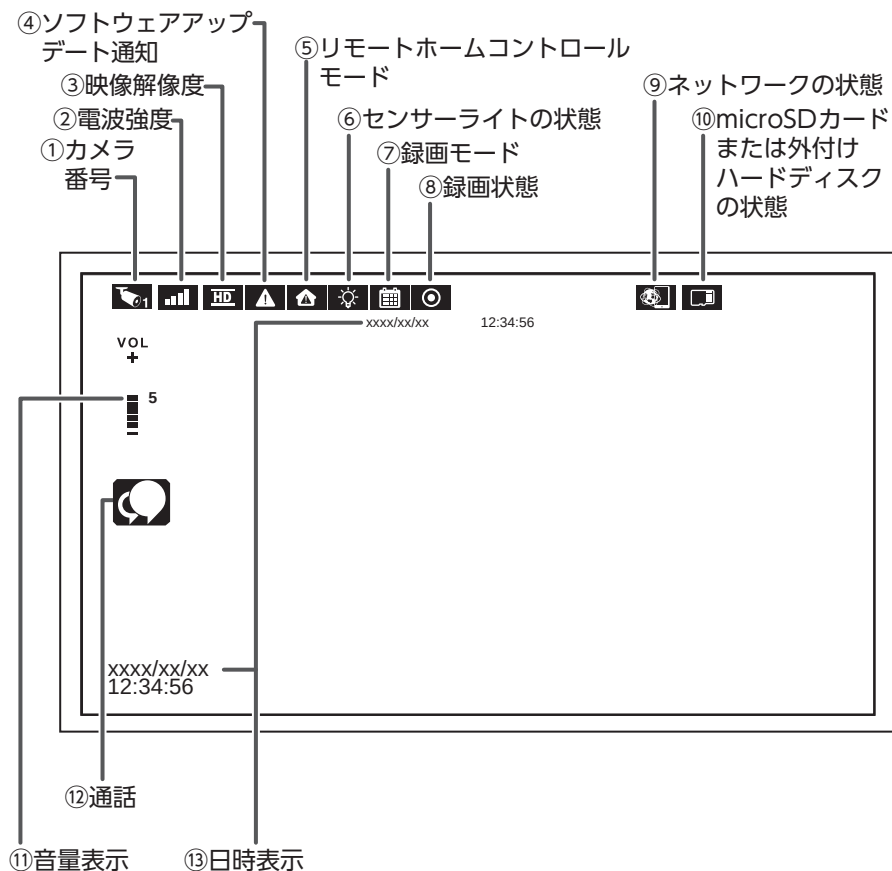
※ microSD カードが挿入されている場合、microSD カードの状態を示すアイコンに切り替わります。(➡ 27 ページ)

- ② HDD Safely Removed の文字が消灯すると、外付けハードディスクを安全に取り外すことができます。

※記録媒体 (microSD カードや外付けハードディスク) が接続されていない場合、 の表示は点滅し続けます。

画面のアイコン

下記のアイコンの表示は、すべて表示されている場合です。
(設定や接続によって表示されないアイコンがあります)



① カメラ番号 (⇒ 39 ページ)

1 画面表示時

選択中のカメラ番号を表示します

分割表示時

分割表示中にカメラ番号を示します。

 (白色) : カメラの映像と音声出力

 (青色) : カメラの映像のみ出力

カメラが本製品にペアリング(登録)されていない、またはアンリンク※のときは  が表示されます。

カメラ選択の設定が  のときは、**OFF**が表示されます。

※アンリンクとは、カメラとの接続ができていない状態

- ・圏外(カメラと本製品が通信できない状態)のとき
- ・カメラの電源が入っていないとき

② 電波強度

本製品が受信している電波の強さを示します。

受信強度が 3 本以下の場合、映像が途切れる場合があります。詳細は、「本製品とカメラ(別売品)の設置の注意点」(⇒ 19 ページ)を参照してください。

電波強度 : 0 1 2 3 4



③ 映像解像度 (⇒ 31 ページ)

表示している映像の解像度を示します。

 : Full HD(1920H × 1080V)

 : HD(1280H × 720V)

④ ソフトウェアアップデート通知 (⇒ 57 ページ)

最新のソフトウェアにアップデートすることができます。

表示されていないときは、ソフトウェアが最新です。

⑤ リモートホームコントロールモード (⇒ 77 ページ)

センサー(別売品)のセンサーモードを示します。センサーが検知すると赤色点滅します。

センサーの詳細については、ご使用のセンサーの取扱説明書を確認してください。

 : 外出モード

 : ホームモード

 : APPモード

 : ロックモード(センサーの検知をOFFにします。このモードのときは、赤色点滅しません。)

⑥ センサーライトの状態 (カメラ(WSS1C)使用時のみ)

カメラ(別売品)のセンサーライトの状態を示します。

 : 点灯

 : 消灯

リモコンの  (照明ON/OFFボタン)を押すと、消灯/点灯が切り替わります。

分割表示中は表示されません。

⑦ 録画モード (⇒ 41 ページ)

録画方法を示します。

 : モーション検知録画

(モーション検知録画開始時)

 : スケジュール録画

⑧ 録画状態

録画状態を示します。

 (赤色) : 録画中

 (白色) : 録画停止中

リモコンの  (録画/データ消去ボタン)を押すと、 (赤色) /  (白色)が切り替わります。

(スケジュール録画のときは切り替えることができません。)

⑨ ネットワークの状態

(⇒ 66 ページ)

ネットワーク接続状態を示します。

非表示：ネットワークに未接続

赤色点灯：ネットワークに接続(通信なし)

黄色点灯：インターネットに接続中

緑色点灯：homeView(専用アプリ)と接続中(homeViewにカメラ映像画面(ライブビュー画面)が表示されます)

⑩ microSD カードまたは外付けハードディスクの状態

microSD カードスロットに挿入した microSD カード、または USB 端子に接続した外付けハードディスクの状態を示します。



(白色) : microSD カード挿入中



(赤色点滅) : microSD カードの空き容量なし



(白色) : ハードディスク接続中



(赤色点滅) : ハードディスクの空き容量なし



(赤色点滅) : microSD カード未挿入またはハードディスク未接続

⑪ 音量表示 (⇒ 52 ページ)

リモコンの (音量＋ボタン)/ (音量－ボタン) を押したときのみ、現在の本製品の音量が表示されます。

⑫ 通話 (⇒ 36 ページ)

(カメラ (WSS1C) 使用時のみ)

通話のアイコンが表示されます。

(が表示中は、本製品から通話ができます)

リモコンの (通話ボタン) を押すと本製品からの発話とカメラ(別売品)からの受話を切り替えます。

⑬ 日時表示

現在の日付と時刻を示します。

メニュー画面の表示

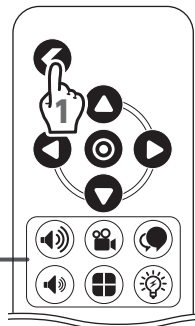
メニューの操作方法

本製品の設定を変更するときは、リモコンの $\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ を使って変更します。
 $\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ を操作すると緑色のカーソルが移動します。
(サブメニューを操作するときは、緑色のカーソルは表示されません。)

1 リモコンの $\blacktriangleleft$ (メニュー / バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。

メニュー画面では
操作できません



2 設定するメニューを選択する

$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ で選択し、 $\bullet$ で決定します。
緑色のカーソルが移動します。
設定画面が表示されます。

無操作状態で1分間経過すると、カメラ映像画面(ライブビュー画面)に戻ります。

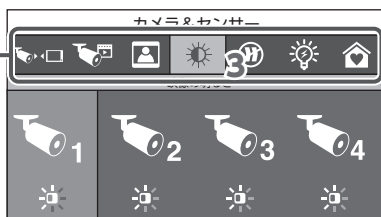
緑のカーソル



メニュー画面

3 サブメニューを選択する

$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ で選択し、 $\bullet$ で決定 サブメニュー
します。
詳細設定が表示されます。



設定画面

4 詳細を設定する

$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ で選択し、 $\bullet$ で決定します。
緑色のカーソルが移動します。

$\blacktriangleleft$: 1 つ前の操作に戻ります。 詳細設定

重要

- 選択を確定するためには、必ず「決定」を押してください。

- 設定中は、カメラからの音声は聞こえません。

緑のカーソル



詳細設定画面

メニュー	サブメニュー	参照
 カメラ&センサー - カメラ、センサーライトの設定を変更します。 - 別売りのセンサー※の状態確認ができます。	ペアリング	➡ 16 ページ
	カメラ選択	➡ 37 ページ
	解像度	➡ 31 ページ
	映像の明るさ	➡ 32 ページ
	フリッカー防止	➡ 30 ページ
	センサーライト設定	➡ 33 ページ
	リモートホームコントロール	➡ 77 ページ
 録画 録画の設定を変更します。 録画モードなどの設定および microSD カードまたは外付けハードディスクを初期化します。	モーション検知	➡ 40 ページ
	スケジュール録画の午前 / 午後選択	➡ 41 ページ
	録画時間	➡ 43 ページ
	録画管理	➡ 44 ページ
		➡ 46 ページ
 システム設定 システムの設定を変更します。 日時設定などの基本設定を変更します。	日時設定	➡ 53 ページ
	タイムゾーン	➡ 59 ページ
	初期化	➡ 55 ページ
	言語	➡ 56 ページ
	ソフトウェアアップデート	➡ 57 ページ
 アラート アラート(警報音)の設定を変更します。	モーションアラート	➡ 61 ページ
	Unlink アラート	
	アラート音量	➡ 60 ページ
	繰返し間隔	➡ 62 ページ
 再生 録画した映像と音声を再生します。	再生	➡ 48 ページ
 ネットワーク ネットワークの確認と設定を変更します。	IP 設定	➡ 64 ページ
	情報	➡ 63 ページ

※ 下記の 3 種類の別売りセンサーの状態を確認することができます。

ドアセンサー : ドアまたは窓の開閉を検知して、テレビまたはモニターにアラート(型番: WSSDS) を表示します。

人感センサー : 温度の変化を検知して、テレビまたはモニターにアラートを(型番: WSSPS) 表示します。

(人感センサーの前を人が横切ると反応します。)

温湿度センサー : 10 分に一度測定し、設定した温度・湿度の上限 / 下限から(型番: WSSTS) 外れると検知し、アラートを表示します。

周波数を設定する

テレビまたはモニターの画面がちらつく場合などは、この設定を変更することで、ちらつきを解消できる場合があります。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「カメラ & センサー」を選択する

 で選択し、 で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。

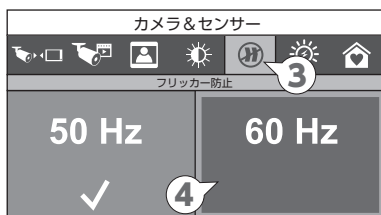


3 (フリッカー防止) を選択する

 で選択し、 で決定します。

4 ご利用の地域の周波数を選択する

 で選択します。
50Hz：東日本
60Hz：西日本（出荷時設定）



確認画面が表示されます。

5 を選択して、設定を保存する

 で選択し、 で決定します。
設定が保存されます。

 設定を中止する場合は、 を選択します。



6 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



カメラの映像解像度を設定する

カメラの映像解像度を設定します。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「カメラ & センサー」 を選択する

    で選択し、 で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。



3 (解像度) を選択する

  で選択し、 で決定します。

4 映像解像度を設定するカメラのカメラ番号 (1 ~ 4) を選択する

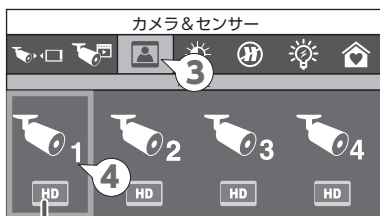
  で選択します。

  を押すたびに **HD** と **Full HD** が切り替わります。

設定後、 で決定します。

HD : 1280H × 720V (出荷時設定)

Full HD : 1920H × 1080V



設定された解像度が表示されます。

5 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



カメラの明るさを設定する

カメラ映像の明るさを設定します。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「カメラ & センサー」を選択する

    で選択し、 で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。



3 (明るさ) を選択する

  で選択し、 で決定します。



4 映像の明るさを設定するカメラのカメラ番号 (1 ~ 4) を選択する

  で選択します。

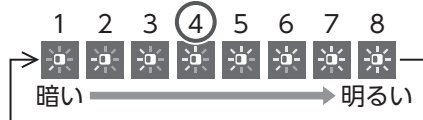


5 映像の明るさを変更する

  を押すたびに明るさ (8 段階) が切り替わります。

設定後、 で決定します。

(出荷時設定)



(繰り返し)

6 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



センサーライトの明るさと点灯時間を設定する (カメラ(WSS1C)使用時のみ)

センサーライトの明るさを設定する

別売品のカメラ(WSS1C)を使用すると、モーション検知または手動でカメラのセンサーライトを点灯させたときのセンサーライトの明るさを設定します。

重要 カメラの周囲が明るいと動体を検知しても点灯しません。

- 1 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2 「カメラ & センサー」を選択する
◀▶で選択し、⊙で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。



- 3 ⚙️ (センサーライト設定)を選択する
◀▶で選択し、⊙で決定します。

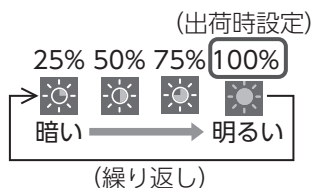


- 4 ☀️ (センサーライトの明るさ)を選択する
◀▶で選択し、⊙で決定します。
センサーライトの明るさ設定が表示されます。



- 5 センサーライトの明るさを設定するカメラのカメラ番号(1～4)を選択する
◀▶で選択します。

- 6 センサーライトの明るさを変更する
◀▶を押すたびに明るさ(4段階)が切り替わります。
設定後、⊙で決定します。



7 リモコンの◀(メニュー／バックボタン)を押す



センサーライトの点灯時間を設定する

別売品のカメラ (WSS1C) を使用すると、モーション検知または手でカメラのセンサーライトを点灯させたときのセンサーライトの消灯時間を設定します。(設定した時間で消灯します。)

点灯時間をオフに設定しているときに、手でセンサーライトを点灯させたときは、5分後に消灯します。

1 リモコンの◀(メニュー／バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。



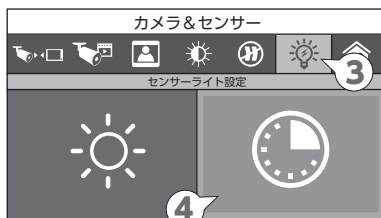
2 「カメラ & センサー」を選択する

▲▼◀▶で選択し、◎で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。



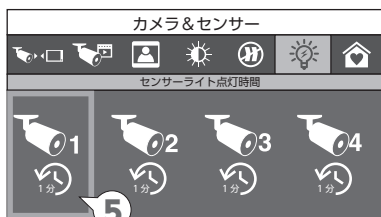
3 太陽アイコン(センサーライト設定)を選択する

▲▼で選択し、◎で決定します。



4 時計アイコン(センサーライト点灯時間)を選択する

▲▼で選択し、◎で決定します。
センサーライト点灯時間設定が表示されます。



5 センサーライトの点灯時間を設定する カメラのカメラ番号(1～4)を選択する

▲▼で選択します。

6 センサーライトの点灯時間を変更する

▲▼を押すたびに点灯時間 (1分、3分、5分、オフ(点灯しない)) が切り替わります。

出荷時設定：1分

設定後、◎で決定します。

7 リモコンの◀(メニュー／バックボタン)を押す



カメラのセンサーライトを手動で点灯 / 消灯する

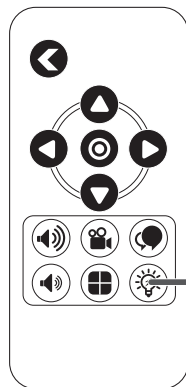
別売品のカメラ (WSS1C) を使用すると、リモコンのセンサーライト ON/OFF ボタンを押して、カメラのセンサーライトを点灯 / 消灯できます。

☀️ : 押すたびに、☀️ (点灯) と 🌙 (消灯) が切り替わります。

また、「センサーライトの点灯時間を設定する」で設定した時間で、自動で消灯します。

重要 分割表示中は操作できません。

リモコンの操作



押すたびに点灯と消灯が切り替わります。

市販のテレビまたはモニターの表示



☀️ 🌙 が切り替わります。

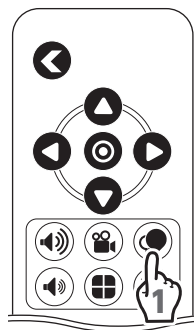
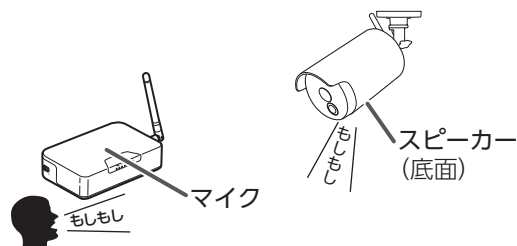
通話機能を使用する (カメラ(WSS1C)使用時のみ)

本製品にはマイクとスピーカーが搭載されています。
別売品のカメラ(WSS1C)を使用すると、リモコンの📞(通話ボタン)を押して、カメラに送話できます。

本製品からカメラへ音声を発話する

リモコンの📞(通話ボタン)を押して、本製品のマイクに向かって話すことでカメラのスピーカーから音声を発話できます。

📞(通話ボタン)を押すと、モニターの🗨️(通話)が青色の表示に変わります。



1 📞(通話ボタン)を押す
通話表示が切り替わります。

2 📞(通話ボタン)を再度押す
通話が終了します。

- 📝 • 📞(通話ボタン)を押したときは、カメラの音声を聞こえません(同時通話には対応しておりません。)
- カメラのスピーカーの音量を本製品で調整することはできません。

重要 分割表示中は操作できません。

本製品から音声を発話する

別売品のカメラ(WSS1C)を使用すると、カメラのマイクからの音声を自動で本製品のスピーカーから発話されます。

本製品のスピーカーから発話された音量は、リモコンで調整できます。(➡ 52ページ)

テレビまたはモニターに表示するカメラを選択する

カメラ(別売品)を2台以上ペアリング(登録)したときに、表示するカメラ(別売品)を選択します。

複数台のカメラ(別売品)を選択すると、カメラ(別売品)を切り替えて表示したり、カメラ映像を分割してテレビまたはモニターに表示できます。

1 リモコンの $\blacktriangleleft$ (メニュー/バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「カメラ & センサー」を選択する

$\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ で選択し、 $\odot$ で決定します。
カメラ設定画面が表示されます。



3 $\square$ (カメラ選択) を選択する

$\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ で選択し、 $\odot$ で決定します。



4 テレビまたはモニターに表示するカメラのカメラ番号 (1 ~ 4) を選択する

$\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ で選択します。



5 テレビまたはモニターに表示するカメラのカメラ番号 (1 ~ 4) を設定する

$\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ を押すたびに $\checkmark$ と $\times$ が切り替わります。

設定後、 $\odot$ で決定します。

$\checkmark$: テレビまたはモニターに表示する
ペアリングすると自動で $\checkmark$ になります。

$\times$: テレビまたはモニターに表示しない

6 リモコンの $\blacktriangleleft$ (メニュー/バックボタン)を押す



7 登録した番号のカメラに切り替えて、映像が出力されていることを確認する

リモコンの （表示切替ボタン）を押して、カメラの映像を分割表示にします。
(➡ 39 ページ)

重要

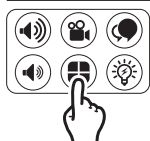
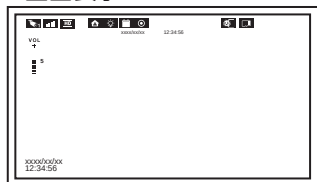
電源スイッチを OFF にし、再度電源スイッチを ON にすると、一番小さい番号のカメラ映像画面(ライブビュー画面)が表示されます。

カメラの映像を分割表示する

カメラ選択を 2 台以上選択している場合は、画面を分割して各カメラの映像を表示できます。(カメラ選択画面で✔が入っているカメラ番号を表示します)

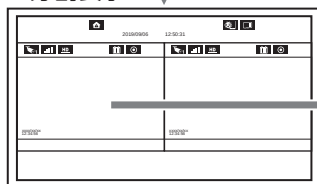
1 画面表示中にリモコンの(表示切替ボタン)を押すと、カメラ選択を 2 台選択している場合は 2 分割表示、カメラ選択を 3 台または 4 台選択している場合は 4 分割表示になります。

1 画面表示

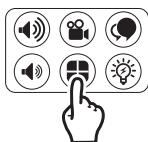


カメラ選択を
2 台選択し
ている場合

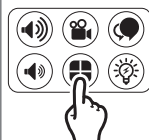
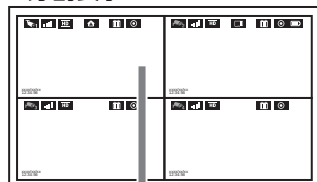
2 分割表示



カメラ選択を
3 台または
4 台選択し
ている場合



4 分割表示



1 画面表示



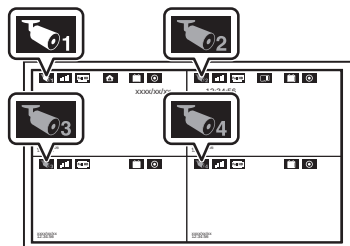
分割表示を解除

映像と音声を出力しているカメラ(別売品)の映像をリモコンので選択しを押すと、分割表示が解除されます。

 映像と音声を出力しているカメラ(別売品)は、カメラ番号アイコンが白色()で表示されます。

音声を出力するカメラ(別売品)を切り替える場合は、カメラ番号アイコンが青色()になっているカメラ(別売品)の映像の中から音声を出力したいカメラ(別売品)の映像をリモコンので選択します。

(カメラ番号 1 の音声を出力)



(カメラ番号 4 の音声を出力)
本製品のカメラ番号表示灯(緑色)
も合わせて変わります。

モーション検知感度を設定する

モーション検知で録画を開始するときの検知感度を設定します。

モーション検知は、約 30 秒録画します。検知し続けると継続して録画します。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「録画」を選択する

    で選択し、 で決定します。

録画設定画面が表示されます。



3 (モーション検知) を選択する

  で選択し、 で決定します。

4 検知感度を設定するカメラ (別売品) のカメラ番号 (1 ~ 4) を選択する

  で選択します。

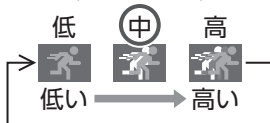


5 検知感度を設定するカメラ (別売品) のカメラ番号 (1 ~ 4) を設定する

  を押すたびに検知感度 (3 段階) が切り替わります。

設定後、 で決定します。

(出荷時設定)



(繰り返し)

6 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



録画方法と時間・曜日を設定する

録画する曜日と時間帯を設定します。

録画方法は、モーション検知録画、スケジュール録画、マニュアル録画の3種類があります。(スケジュール録画およびモーション検知録画のとき、ファイルに残る映像は録画開始時刻の8秒前からの時間になります)

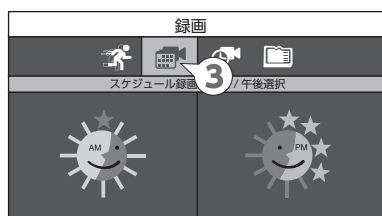
- 1** リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2** 「録画」を選択する
   で選択し、 で決定します。

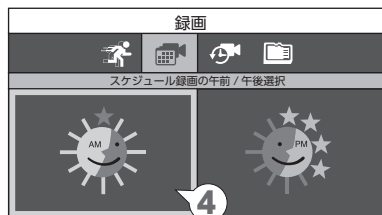


- 3**  (スケジュール録画の午前/午後選択)を選択する
  で選択し、 で決定します。
スケジュール録画の午前/午後選択が表示されます。



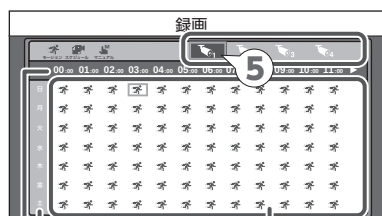
- 4** 録画する時間帯を選択する
  で選択し、 で決定します。

 : 午前(0:00 ~ 11:00)
 : 午後(12:00 ~ 23:00)



- 5** 録画モードを設定するカメラ(別売品)のカメラ番号(1 ~ 4)を選択する
  で選択し、 で時刻または曜日を選択します。

重要 カメラごとの設定です。1台ずつ設定してください。



曜日 曜日帯でを押すと、午前または午後の曜日単位で録画モードを一括設定できます。

時間帯 時間帯でを押すと、時間帯単位で録画モードを一括設定できます。

詳細設定

録画したい時間帯の録画方法を設定する

曜日や時間帯は◀▶で選択します。

⦿を押すたびに録画モードが切り替わります。

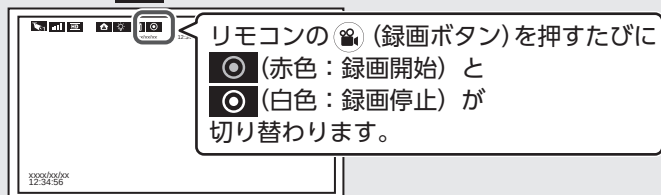
 (モーション検知録画) : モーションセンサーで検知したときのみ録画します。
(出荷時設定)

 (スケジュール録画) : 選択した時間帯を録画します。(1 時間単位でのみ設定
できます。)

 (マニュアル録画) : 手動で録画します。モーション検知しても録画されません。



- マニュアル録画またはモーション検知録画での録画方法
リモコンの  (録画 / データ消去ボタン) を押すたびに、 (赤色) (録画開始) と  (白色) (録画停止) が切り替わります。



- 24 時間 365 日分を録画したいときは、すべての曜日と時間帯をスケジュール録画に設定します。
- スケジュール録画に設定したときは、モーション検知録画は作動しません。

6 リモコンの◀(メニュー / バックボタン)を押す



重要

- すべての曜日と時間帯をスケジュール録画に設定している場合
 - microSD カードを取り出すときは、本製品の電源を OFF にしてから取り出してください。
 - 外付けハードディスクを取り外すときは、外付けハードディスクの取り外し (➡ 24 ページ) を行ってください。
- 本製品に、microSD カードを挿入し、外付けハードディスクを接続している場合、外付けハードディスクへの録画を優先して行います。
- 設定は 1 時間単位のみですが、検知したタイミングによっては、設定時間を超えて録画されることがあります。



- 設定した時間帯と現在の時間が重なっている場合は、すぐに設定された録画モードで動作します。
- 本製品の電源を OFF にすると、録画を停止し、音声も録音されません。(録画モードの設定は継続されます)

録画時間(録画ファイルの設定時間)を設定する

スケジュールとマニュアル録画の1ファイルの録画時間を設定します。設定した時間ごとにファイルを保存し、録画ファイルが分割されます。

- 1** リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2** 「録画」を選択する
    で選択し、 で決定します。
録画設定画面が表示されます。



- 3**  (録画時間)を選択する
  で選択し、 で決定します。



- 4** 1ファイルの録画時間(5分、10分、15分)を選択する
  で選択します。
設定後、 で決定します。

出荷時設定：5分

重要 マニュアル録画の場合、設定した時間ごとにファイルができ、録画は継続されます。

- 5** リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す



microSD カード / 外付けハードディスクを初期化する

microSD カードまたは外付けハードディスクを初期化すると、microSD カードまたは外付けハードディスク内のデータは消去されます。大切なデータは、事前にバックアップを取って保管することをお勧めします。

重要 microSD カードを挿入している場合でも、外付けハードディスクを接続している場合は、外付けハードディスクが優先されます。microSD カードを初期化する場合は、外付けハードディスクを接続しないでください。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「録画」を選択する

    で選択し、 で決定します。録画設定画面が表示されます。



3 または (録画管理) を選択する

  で選択し、 で決定します。

 外付けハードディスクを接続している場合のみ、 (ハードディスク) 表示になります。



4 「初期化」を選択する

  で選択します。設定後、 で決定します。

 : microSD カードを初期化

 : 外付けハードディスクを初期化

5 ✓を選択する

◀▶で選択し、Ⓢで決定します。

初期化が開始されます。初期化には 10 分程度かかることがあります。

重要 初期化中は電源を OFF にしないでください。

 初期化をしない場合は、◀▶で✕を選択します。

初期化に失敗した場合は、再度手順 4 からやり直してください。



6 リモコンのⓈ(メニュー/バックボタン)を押す

カメラ映像画面（ライブビュー画面）に戻ります。



重要 初期化を実行すると空の MFG フォルダと LOG フォルダが作成されます。MFG には録画ファイル、LOG にはセンサーのログが保存されます。初期化した場合、MFG フォルダ内のデータ、LOG フォルダ内のデータ、それ以外のデータをすべて削除しますので注意してください。

上書き録画を設定する

録画に使用している microSD カード、または外付けハードディスクの空き容量がなくなったときに、録画ファイルを上書き録画するかどうかを設定します。

重要 録画ファイルを指定して、保護することはできません。

- 1 リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。

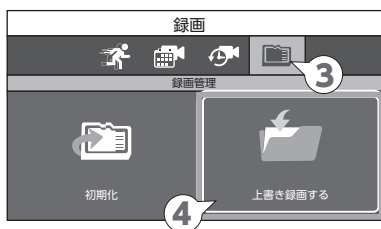


- 2 「録画」 を選択する
    で選択し、 で決定します。
録画設定画面が表示されます。



- 3  または  (録画管理) を選択する
  で選択し、 で決定します。

 外付けハードディスクを接続している場合のみ、 (ハードディスク) 表示になります。



- 4 上書き録画を選択する
  で選択します。

5 上書き録画を設定する

▲▼を押すたびに「上書き録画する」と「上書き録画しない」が切り替わります。設定後、●で決定します。

上書き録画する : microSD カード、または外付けハードディスクの空き容量(出荷時設定) がなくなったときに、日付の古い録画ファイルを消去しながら、新しい録画ファイルを保存します。

上書き録画しない : microSD カード、または外付けハードディスクの空き容量がなくなると録画が停止され、それ以上録画することができません。

重要

- 録画が停止しないように、「上書き録画する」にしておくことをお勧めします。
- 「上書き録画する」の場合、古いファイルから順に上書きされます。注意してください。

6 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す



録画した映像を再生する

録画したカメラ(別売品)の映像を再生します。

- 1 リモコンの **⏮** (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2 「再生」を選択する
⏮**⏪****⏩****⏭** で選択し、**⏻** で決定します。
今月のカレンダーが表示されます。



- 3 再生する録画ファイルの撮影された日付を選択する
⏮**⏪** で選択し、**⏻** で決定します。
選択した日付の録画ファイル一覧が表示されます。

録画ファイルが保存されている日付のみボタンで表示されます。ボタンが表示されていない日付は、録画ファイルがありません。

- カメラ番号を選択して **⏮****⏪** で から に切り替えると、カメラ番号の映像が録画ファイル一覧に表示されません。
- カーソルが月の表示を選択しているときに **⏮****⏪** を押すとカレンダーの月の表示を切り替えることができます。



カーソルが曜日を選択しているときに、**⏮****⏪** を押すと、カーソルが月やカメラ番号に移動します。

⏮**⏪** で選択し、**⏮****⏪** で切り替えます。

- 4 再生する録画ファイルを選択する
⏮**⏪** で選択し、**⏻** で決定します。
再生画面が表示されます。
ファイル名例

205724D1

カメラ番号

D : モーション検知録画

M : マニュアル録画

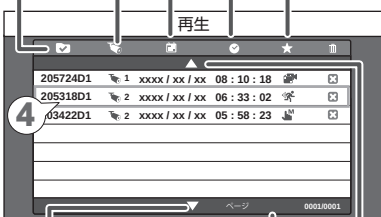
S : スケジュール録画

録画開始時間

重要

録画ファイルを再生中は、再生中の音声のみが聞こえます。

ファイル名 録画開始時間
カメラ番号 日付 録画モード



ページ番号 / 総ページ数

次ページへ進む (リモコンの **⏮**) 前ページに戻る (リモコンの **⏭**)

5 リモコンの を押す

録画ファイルが再生されます。

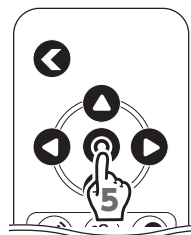
再生画面のリモコンのボタン操作

 (再生)	録画ファイルを再生します。
 (一時停止)	再生しているファイルを一時停止します。
2x  (早戻し)	押すたびに、5 段階 (2X/4X/8X/16X) で速度が速くなります。
 2x (早送り)	 を押すと通常再生に戻ります。

録画ファイル一覧に戻る： を押す



録画ファイルを拡大または縮小をすることはできません。



再生時間 / 総録画時間



録画を開始した日付と時間
(スケジュール録画およびモーション検知録画のときは、録画時間は
8 秒前の時間になります)

6 再生終了後、再生画面で停止します。

リモコンの  (メニュー / バックボタン)
で画面の表示を変更してください。

録画ファイルを削除する

保存されている録画ファイルを個別に削除できます。(複数の録画ファイルをまとめて削除することはできません)

- 1 リモコンの **◀** (メニュー / バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



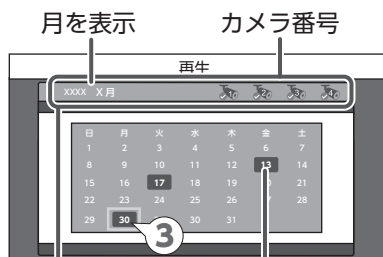
- 2 「再生」を選択する
▶▶▶▶ で選択し、**⦿** で決定します。
今月のカレンダーが表示されます。



- 3 削除する録画ファイルの撮影された日付を選択する
▶▶ で選択し、**⦿** で決定します。
選択した日付の録画ファイル一覧が表示されます。

 録画ファイルが保存されている日付のみボタンで表示されます。

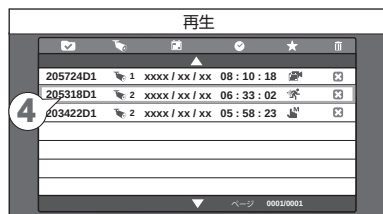
- カメラ番号を選択して **▶▶** で  から  に切り替えると、切り替える前に表示されていたカメラ番号の映像が録画ファイル一覧に表示されません。
- カーソルが月の表示を選択しているときに **▶▶** を押すとカレンダーの月の表示を切り替えることができます。



カーソルが曜日を選択しているときに、**▶▶** を押すと、カーソルが月やカメラ番号に移動します。

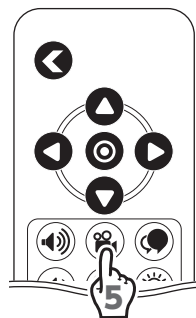
▶▶ で選択し、**▶▶** で切り替えます。

- 4 削除する録画ファイルを選択する
▶▶ で選択します。



5 リモコンの (録画 / データ消去ボタン) を押す

確認画面が表示されます。



6 を選択する

  で選択し、 で決定します。
録画ファイルが削除されます。

 削除を中止する場合は、  で
 を選択します。

重要

- 録画ファイルは、1 ファイル単位でのみ削除できます。すべてのファイルを一度に削除する場合は、「microSD カード / 外付けハードディスクを初期化する」(⇒ 44 ページ)を行ってください。削除した録画ファイルは復元できません。注意してください。
- 複数の録画ファイルをまとめて削除する場合は、パソコンなどで削除してください



7 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



スピーカーからの音量を調整する

本製品のスピーカーから出力する音量を調整します。
調整できる音量は、カメラのマイクからの音声になります。
検知時のアラート音は別で調整できます。(➡ 60 ページ)

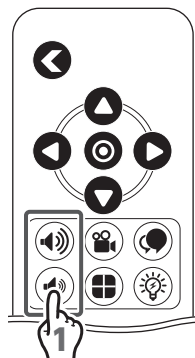
重要

- カメラ(別売品)と本製品を近くに設置していたり、音量が大きいと、ハウリング現象が起こりやすくなります。カメラ(別売品)と本製品を離したり、音量を下げて、ハウリング現象が起こらないようにしてください。
- スピーカーからの音量を調整しても、アラート音の音量は変わりません。アラート音量の設定は、「アラートの音量を設定する」(➡ 60 ページ)を参照してください。

1 リモコンの🔊(音量－ボタン)または🔊(音量＋ボタン)を押してテレビまたはスピーカーから出力される音量を調整する

🔊：音量を小さくする（最小値：0）

🔊：音量を大きくする（最大値：9）



リモコンの音量を調整すると、テレビまたはモニターの左側に音量が表示されます。

出荷時設定：5



日時・時間を設定する

テレビまたはモニターの表示や録画ファイルに記録するための日時を設定します。

重要 日時と時間は本製品を設置後設定してください (➡ 16 ページ)

- 1** リモコンの  (メニュー / バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。

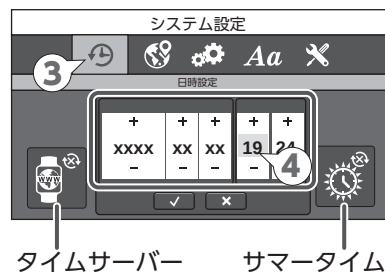


- 2** 「システム設定」を選択する
    で選択し、 で決定します。
システム設定画面が表示されます。



- 3**  (日時設定) を選択する
  で選択し、 で決定します。

- 4** 日付と時刻を変更する
    で選択し、 で決定します。



本製品をインターネットに接続している場合は、次の機能を設定できます。

- タイムサーバー :   でタイムサーバーを選択して、  で  (OFF) から  (ON) に切り替えると、自動で NTP (ネットワークタイムプロトコル) のタイムサーバーに同期して、日時が設定されます。
タイムサーバーが ON のとき、手動での日時設定はできません。
- サマータイム :   でサマータイムを選択して、  で  (OFF) から  (ON) に切り替えると、サマータイムが適用されます。

5 で を選択する

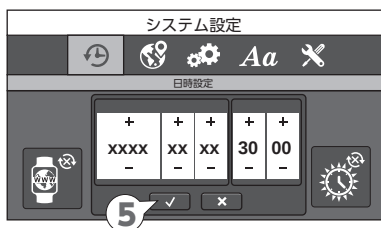
日時が設定されます。



設定を中止する場合は、  で



 を選択します。



6 リモコンの (メニュー／バックボタン) を押す



重要

本製品には時計機能がありますが、月に約 1 分程度の誤差があります。常に正確な時間で録画を行うためにタイムサーバーでの日時設定を推奨します。もしタイムサーバーを使用しない場合は、定期的に正しい日時に設定してください。

初期化する

設定を初期化(工場出荷時の状態に戻す)します。



- ペアリング設定および日時設定はリセットされません。
- 録画ファイルは、削除されません。

- 1** リモコンの  (メニュー/バックボタン)を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2** 「システム設定」を選択する
    で選択し、 で決定します。
システム設定画面が表示されます。



- 3**  (初期化)を選択する
  で選択し、 で決定します。



- 4**  (開始)を選択する
 で決定します。
確認画面が表示されます。

- 5**   で  を選択し、 で決定します。
初期化が開始されます。
初期化が完了すると、自動で再起動し、ライブビュー画面に戻ります。



初期化を中止する場合は、  で  を選択します。

言語を設定する

メニューの表示言語を設定します。

- 1** リモコンの  (メニュー / バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2** 「システム設定」を選択する
    で選択し、 で決定します。
システム設定画面が表示されます。



- 3** **Aa** (言語) を選択する
  で選択し、 で決定します。



- 4** メニューの表示言語を選択する
  で選択し、 で決定します。

English : 英語
Español : スペイン語
日本語 : 日本語 (出荷時設定)

- 5** リモコンの  (メニュー / バックボタン) を押す



ソフトウェアをアップデートする

最新のソフトウェアにアップデートします。
アップデートの有無によって表示が異なります。

 : 最新のソフトウェアが提供されている

 : 現在のソフトウェアが最新(アップデート不要) (⇒ 58 ページ)

重要 インターネット接続時のみソフトウェアアップデート設定が表示されます。

 本製品をインターネット回線に接続している場合は、新しいバージョンのソフトウェアがあると、自動で検知し、カメラ映像画面(ライブビュー画面)に  (ソフトウェアアップデート通知) を表示します。

1 本製品をインターネット回線に接続する
(⇒ 66 ページ)

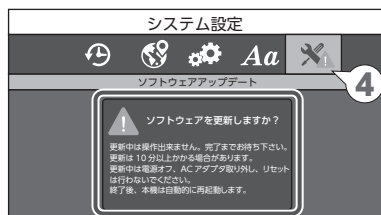
2 リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



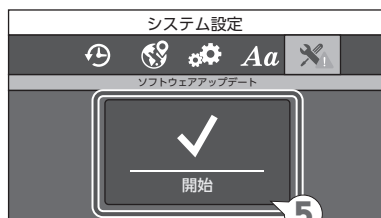
3 「システム設定」を選択する
    で選択し、 で決定します。
システム設定画面が表示されます。



4  (ソフトウェアアップデート) を選択する
  で選択し、 で決定します。



5 **開始** (開始) を選択する
アップデートを開始しないときは、リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押します。
・アップデートが開始されます。
・アップデートには数分かかります。
・アップデートが完了すると、自動で再起動し、カメラ映像画面(ライブビュー画面)に戻ります。



重要 ソフトウェアのアップデート中は、本製品の操作をしたり、本製品の電源を OFF にしないでください。本製品の故障の原因となります。

6 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



ソフトウェアバージョンを確認する

ソフトウェアが最新になっている、またはソフトウェアのバージョンを確認できます。

1 本製品をインターネット回線に接続する (⇒ 66 ページ)

2 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す メニュー画面が表示されます。



3 「システム設定」を選択する で選択し、 で決定します。



4 (ソフトウェアアップデート) を選択する



5 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



タイムゾーンを設定する

タイムゾーンを変更する場合に設定を変更できます。通常は工場出荷時のままで使用してください。

1 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「システム設定」を選択する

◀▶▶▶で選択し、⊙で決定します。
システム設定画面が表示されます。

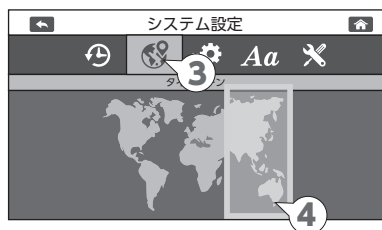


3 地球儀アイコン(タイムゾーン)を選択する

◀▶で選択し、⊙で決定します。

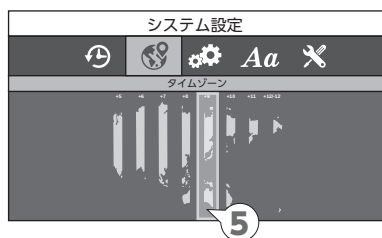
4 タイムゾーンを選択する

◀▶で選択し、⊙で決定します。
時差設定が表示されます。



5 時差を選択する

◀▶で選択し、⊙で決定します。



6 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。



アラートの音量を設定する

アラートの音量を設定します。

1 リモコンの (メニュー／バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「アラート」を選択する

    で選択し、 で決定します。
アラート設定画面が表示されます。



3 (アラート音量) を選択する

    で選択し、 で決定します。

4 設定するアラートの音量を選択する

    で選択し、 で決定します。
押すたびに、音量に応じた音量で音が鳴ります。



: 音量 小



: 音量 中 (出荷時設定)



: 音量 大



: 鳴らさない

重要

アラートの音量は、アラートの種類ごとに設定できません。
1 種類の音量になります。

5 リモコンの (メニュー／バックボタン) を押す



センサー (別売品) のアラート音も連動して変更されます。

アラート音を設定する

モーション検知したとき、カメラと本製品の電波が届かないとき（アンリンク）のアラート音をそれぞれ3種類のアラート音に設定できます。

1 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「アラート」を選択する

◀▶▶▶で選択し、⦿で決定します。
アラート設定画面が表示されます。



3 設定するアラートの種類を選択する

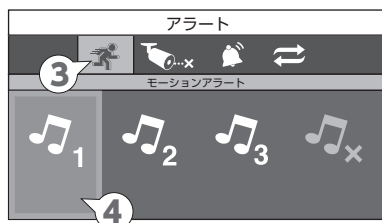
◀▶で選択し、⦿で決定します。



: モーション検知したときのアラート音



: カメラと液晶モニターの電波が届かないとき（アンリンク）



4 設定するアラート音を選択する

◀▶で選択し、⦿で決定します。



: ピッ (人: 出荷時設定)



: ピッ、ピッ (カメラ: 出荷時設定)



: ピッ、ピッ、ピッ



: アラート音なし

5 手順3と4を繰り返し、各アラートの種類に対してアラート音を設定する

6 リモコンの◀(メニュー/バックボタン)を押す



アラートの繰り返し間隔を設定する

アラートの繰り返し間隔を設定します。

重要

アラート音が自動で止まらないときは、別売のドアセンサー、人感センサーまたは温湿度センサーが検知しています。アラート音を止めるときは、リモコンのいずれかのボタンを押してください。詳しくはご使用になる別売のセンサーの取扱説明書をご確認ください。



検知後、設定時間の間隔でアラート音が鳴り続けます。

アラート音を停止する場合は、リモコンのいずれかのボタンを押します。

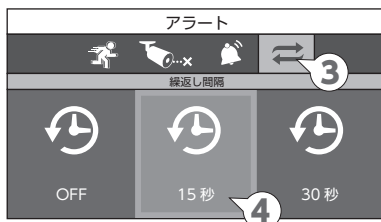
- 1 リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。



- 2 「アラート」を選択する
    で選択し、 で決定します。
アラート設定画面が表示されます。



- 3  (繰り返し間隔) を選択する
  で選択し、 で決定します。
繰り返し間隔設定が表示されます。



- 4 設定するアラートの繰り返し間隔 (OFF、15 秒、30 秒) を選択する

  で選択し、 で決定します。

OFF：検知時にアラートは 1 回だけ鳴ります。

15 秒：検知時と 15 秒毎にアラートが鳴ります。(出荷時設定)

30 秒：検知時と 30 秒毎にアラートが鳴ります。

アラートをキャンセルするまで設定した間隔でアラートは繰り返し鳴ります。

重要

カメラ(別売品)ごとに設定をすることはできません。

- 5 リモコンの  (メニュー/バックボタン) を押す



ネットワークを設定する

ネットワーク情報を確認する

IP アドレスなどインターネット設定に関する情報や、機器の UID 番号などを確認できます。インターネットで接続されているルーターなどからの LAN ケーブルを接続してください。

重要 インターネット接続が切れたときは、IP アドレスの設定を再度確認してください。

本製品とカメラ(別売品)のみで使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

 初期値は「DHCP」です。通常は「DHCP」のままにしてください。DHCP サーバー機能のあるルーターなどに接続し、自動で IP アドレスを取得できます。

1 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

メニュー画面が表示されます。



2 「ネットワーク」を選択する

 で選択し、 で決定します。
ネットワーク情報確認画面が表示されます。



3 ネットワーク情報を確認する



4 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す

カメラ映像画面(ライブビュー画面)に戻ります。



IP 設定を手動で設定する

固定IPアドレス (Static IP) で使用する場合は、手動でIPアドレスなどを設定します。

- 1** リモコンの  (メニュー / バックボタン) を押す
メニュー画面が表示されます。

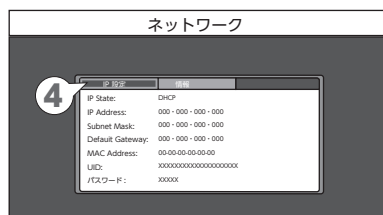


- 2** 「ネットワーク」を選択する
    で選択し、 で決定します。
ネットワーク情報確認画面が表示されます。



- 3** ネットワーク情報確認画面で、 を押す

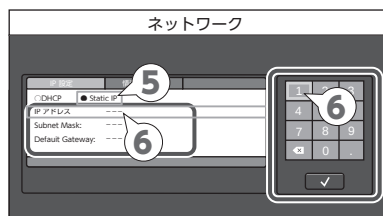
- 4** 「IP 設定」を選択する
  で選択し、 で決定します。



- 5** 「Static IP」を選択する
  で選択し、 で決定します。

- 6** 各項目を設定する

IP アドレス : IP アドレスを入力
Subnet Mask : サブネットマスク
 を入力
Default Gateway : デフォルトゲート
 ウェイを入力

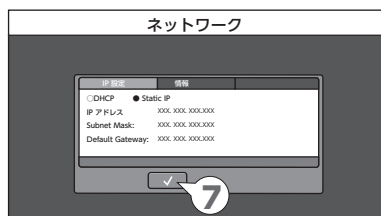


項目の設定方法

- ①   で項目を選択し、 で決定する
- ② 表示されたテンキーで設定値を入力する
    で選択し、 で決定する
- ③  を選択する

7 を選択する

  で項目を選択し、 で決定します。
設定が保存されます。



8 リモコンの (メニュー / バックボタン) を押す



スマートフォンでカメラの映像を見る

本製品をネットワークに接続し、スマートフォンやタブレットからカメラ(別売品)の映像を見ることができます。

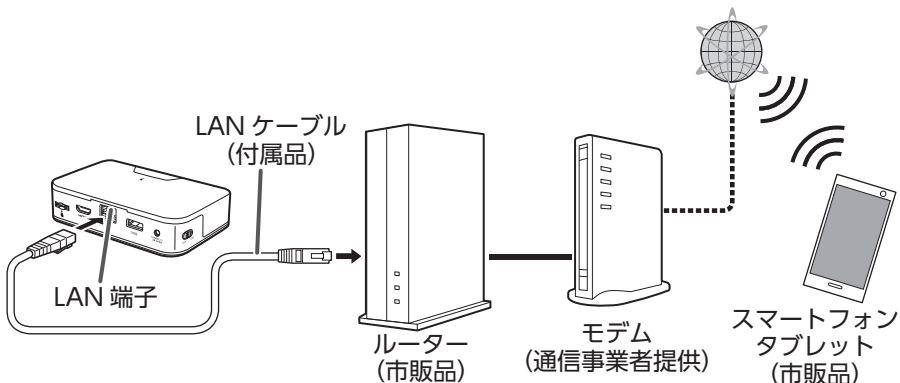
重要

- 本製品は、インターネットに接続せずに使用できますが、スマートフォンやタブレットで映像を見たり、ソフトウェアをアップデートするときは、インターネット環境が必要です。
- 通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。
- スマートフォンやタブレットは同時に4台まで接続できますが、ネットワーク環境によっては接続できなくなったり、カメラ映像の画質が低下したりする場合があります。

インターネット回線に接続する

本製品の LAN 端子とルーターを付属の LAN ケーブルで接続する

インターネット



インターネット環境およびネットワーク環境によって、接続機器や接続方法は異なります。

重要

- 無線 LAN での接続はできません。
- 無線 LAN ルーターを使用している場合、他の Wi-Fi 機器と電波干渉することがあります。本製品と Wi-Fi 機器はできるだけ離して使用してください。

専用アプリ homeView (Android 版)

専用アプリ homeView をインストールする

使用する Android 端末 (Android6.0 以降) にインストールすることで使用できます。

詳しい操作方法については、下記の QR コードまたは URL より取扱説明書を確認してください。



https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manualimg/homeView_android.pdf

下記の手順 1 ～ 5 にしたがって、Android 端末にデバイスを登録してください。

※ homeView に登録できるデバイスは、以下の製品です。

- ・WSS シリーズの 10 インチ液晶モニターセット (別売品)
- ・WSS シリーズの 7 インチ液晶モニターセット (別売品)
- ・WSS シリーズのスマート受信 BOX

1 Google Play から homeView を検索し、インストールする

インストールが完了すると、「homeView」アイコンが作成されます。



「homeView」
アイコン

2 デバイスを登録する

デバイスを登録するために、「スキャン」をタップします。

アクセスの許可を求められた場合は、「許可」を選択してください。

← デバイス追加

デバイス設定

UID: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

スキャン 検索

名前: homeView

パスワード: _____

OK 取消

3 UID を登録する

液晶モニターの背面にある QR コードを読み取ります。

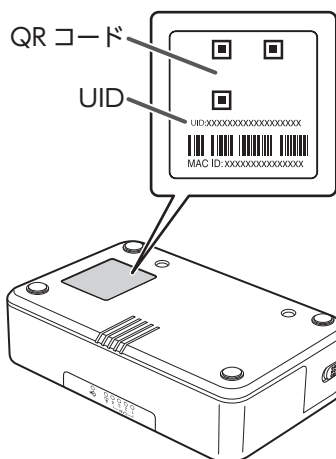
アクセスの許可を求められた場合は、「許可」を選択してください。



QR コードが読み取れない場合

次の 2 通りの方法でデバイスを登録できます。

- ・「検索」をタップすると、アプリをインストールした Android 端末と同一ネットワーク内にあるデバイスを検索することができ、そこからデバイスの追加が可能です。
- ・「UID」をタップして、QR コードの下側に記載されている UID を直接入力してください。



4 パスワードを入力する

パスワードに「12345」(初期値)を入力します。

5 登録を完了する

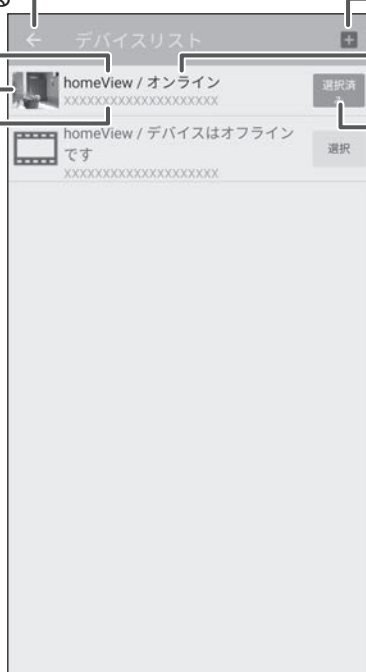
「OK」をタップします。



デバイスリスト画面

デバイスリスト画面で、登録しているデバイスを切り替えたり、デバイス名を変更したり、登録デバイスとの接続状態を確認したりすることができます。

- ① ライブビュー画面に戻る
- ② デバイスを追加する
- ③ デバイス名
- ④ 登録デバイスとの接続状態
- ⑤ プレビュー画面表示
- ⑥ UID
- ⑦ 登録デバイスの選択ボタン



① ライブビュー画面に戻る

タップすると、ライブビュー画面が表示されます。(➡ 71 ページ)

② デバイスを追加する

タップすると、デバイス追加画面が表示されます。

③ デバイス名

登録時に付けたデバイス名が表示されます。タップすると、デバイスの編集画面が表示され、デバイス名の変更とデバイスの削除ができます。

④ 登録デバイスとの接続状態

オンライン：登録したデバイスと接続済みです。ライブビュー画面の表示、録画データの再生、センサーステータスの確認などができます。

オフライン：登録したデバイスと接続されていません。以下を確認してください。

- ・デバイスリストの  をタップして、再接続してください。
(ライブビュー画面が表示されます。)
- ・ライブビュー画面で  (更新) をタップして、再接続してください。
- ・登録しているデバイスの電源を入れ直してください。
- ・インターネットに接続されていることを確認してください。
- ・登録しているデバイスに LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。
- ・登録しているデバイスの通信状態を確認してください。
- ・使用中に「オフライン」と表示されたときは、ライブビュー画面の「④更新」をタップしてください。(➡ 71 ページ)

接続中 ... : 登録しているデバイスと再接続中です。
(登録デバイスとの接続状態がオンラインまたはオフラインになるまでお待ちください。)

⑤ プレビュー画面表示

前回再生したカメラ映像が表示されます。

デバイスを登録後一度も再生していないときは、プレビュー画面には  が表示されます。(タップすると、デバイス編集画面が表示されます。)

⑥ UID

デバイスに記載されている製品ごとの登録番号です。

⑦ 登録デバイスの選択ボタン

2 台以上デバイスを登録しているときに、homeView で操作したいデバイスを選択します。

※ 2 台以上同時に接続することはできません。

 : 選択可能なデバイスです。タップすると、 に切り替わりライブビュー画面が表示されます。

 : 現在選択しているデバイスです。「オンライン」と表示されているときに、 (ライブビュー画面に戻る) をタップするとライブビュー画面にカメラ映像が表示されます。「オフライン」と表示されているときに、 (ライブビュー画面に戻る) をタップするとライブビュー画面にカメラ映像は表示されません。)

ライブビュー画面

下記のライブビュー画面がオンラインになっているときは、カメラ映像が表示されます。(オフラインのときは、再生ボタンが▶ (灰色) で表示されライブビューを再生することはできません。🔄 (更新) をタップして再接続してください。再接続されない場合は、「オフライン」(➡ 70 ページ) の項目を参照してください。)

このアプリを再起動すると、前回表示していたデバイスのカメラ映像が表示されます。

重要

映像を遠隔で視聴する際は、6Mbpsのビットレートで動画映像を配信します。デバイス側では、上りスピード 10Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを、視聴側 (Android 端末) では、下りスピード 10Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを推奨します。

※安定した遠隔監視をするため、映像配信・視聴中は別インターネットサービスの使用を抑えることをお勧めします。

① デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態

② デバイスリスト

③ ライブビュー

▶ をタップすると、カメラ映像の再生を開始します。



カメラを 2 台以上接続していても、分割画面での表示はできません。別のカメラ映像を再生すると、現在再生中のカメラ映像の再生は止まります。

カメラを 2 台以上接続すると表示されます。(同時に複数のリアルタイム 映像は再生できません。)

④ 更新

① デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態

登録時に付けたデバイス名と接続の状態が表示されます。

② デバイスリスト (➡ 69 ページ)

タップすると、デバイスリスト画面が表示されます。

③ ライブビュー

カメラ映像画面が表示されます。

④ 更新

「① デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態」に「接続中」または「オフライン」と表示されたときなどにタップすると、選択中の登録しているデバイスと再接続を行います。

専用アプリ homeView (iOS 版)

専用アプリ homeView をインストールする

使用する iPhone および iPad (iOS6.0 以降) にインストールすることで使用できます。

詳しい操作方法については、下記の QR コードまたは URL より取扱説明書を確認してください。



https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manualimg/homeView_iOS.pdf

下記の手順 1～5 にしたがって、iPhone および iPad にデバイスを登録してください。

※ homeView に登録できるデバイスは、以下の製品です。

- WSS シリーズの 10 インチ液晶モニターセット (別売品)
- WSS シリーズの 7 インチ液晶モニターセット (別売品)
- WSS シリーズのスマート受信 BOX

1 App Store から homeView を検索し、インストールする

インストールが完了すると、「homeView」アイコンが作成されます。



「homeView」アイコン

2 デバイスを登録する

デバイスを登録するために、「QRCode」をタップします。

アクセスの許可を求められた場合は、「許可」を選択してください。



3 UID を登録する

液晶モニターの背面にある QR コードを読み取ります。

アクセスの許可を求められた場合は、「許可」を選択してください。



QR コードが読み取れない場合

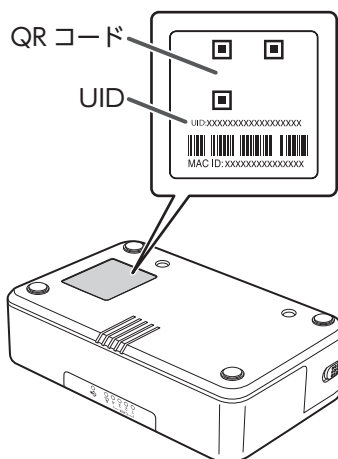
次の 2 通りの方法でデバイスを登録できます。

• 自動検索追加

「デバイス追加」をタップすると、LAN 内のデバイスが自動的に検索され表示されます。登録したいデバイスを選択後、パスワードを入力してください。

• 直接入力

「Add」をタップして、QR コードの下側に記載されている UID を直接入力してください。



4 パスワードを入力する

パスワードに「12345」(初期値)を入力します。

5 登録を完了する

「保存」をタップします。

取消	デバイス追加	保存
名前 homeView		
UID XXXXXXXXXXXXXXXX...		
パスワード デバイスパスワード		

デバイスリスト画面

デバイスリスト画面で、登録しているデバイスを切り替えたり、デバイス名を変更したり、登録デバイスとの接続状態を確認したりすることができます。

- 
- The screenshot shows the 'デバイスリスト' (Device List) screen. At the top, there are buttons for '取消' (Cancel) and a trash icon. Below the title, there are two device entries, both named 'homeView'. The first entry is 'オンライン' (Online) and the second is '接続できません' (Cannot connect). Each entry has a small thumbnail image and a long string of 'X' characters representing the UID. At the bottom, there is a button labeled '+ デバイス追加' (Add Device). Numbered callouts point to various elements: ① points to the '取消' button, ② points to the trash icon, ③ points to the device name 'homeView', ④ points to the connection status 'オンライン', ⑤ points to the thumbnail image, ⑥ points to the UID string, and ⑦ points to the '+ デバイス追加' button.
- ① ライブビュー画面に戻る
 - ② デバイスを削除する
 - ③ デバイス名
 - ④ 登録デバイスとの接続状態
 - ⑤ プレビュー画面表示
 - ⑥ UID
 - ⑦ デバイスを追加する

- ① **ライブビュー画面に戻る**
タップすると、ライブビュー画面が表示されます。(➡ 76 ページ)
- ② **デバイスを削除する**
登録したデバイスを削除できます。
- ③ **デバイス名**
登録時に付けたデバイス名が表示されます。

④ 登録デバイスとの接続状態

オンライン	: 登録したデバイスと接続済みです。ライブビュー画面の表示、録画データの再生、センサーステータスの確認などができます。
オフライン	: 登録したデバイスと接続されていません。以下を確認してください。 ・  をタップしてライブビュー画面を表示してから、 (更新) をタップして、再接続してください。 ・ 登録しているデバイスの電源を入れ直してください。 ・ インターネットに接続されていることを確認してください。 ・ 登録しているデバイスに LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。 ・ 登録しているデバイスの通信状態を確認してください。 ・ 使用中に「オフライン」と表示されたときは、ライブビュー画面の「④更新」をタップしてください。(➡ 76 ページ)
接続中 ...	: 登録しているデバイスと再接続中です。 (登録デバイスとの接続状態がオンラインまたはオフラインになるまでお待ちください。)
接続できません	: UID を間違えています。再度デバイスリストから正しい UID を入力してください。
パスワードが間違っています	: 登録時のパスワードを間違えています。再度ライブビュー画面からパスワードを入力してください。

⑤ プレビュー画面表示

前回再生したカメラ映像が表示されます。

デバイスを登録後一度も再生していないときは、プレビュー画面には  が表示されます。(タップすると、ライブビュー画面が表示されます。)

⑥ UID

デバイスに記載されている製品ごとの登録番号です。

⑦ デバイスを追加する

タップすると、デバイス追加画面が表示されます。

ライブビュー画面

下記のライブビュー画面がオンラインになっているときは、カメラ映像が表示されます。(オフラインのときは、ライブビューを再生することはできません。🔄(更新)をタップして再接続します。再接続されない場合は、「オフライン」(➡75 ページ)の項目を参照してください。)

このアプリを再起動すると、前回表示していたデバイスのカメラ映像が表示されます。

重要

映像を遠隔で視聴する際は、6Mbps のビットレートで動画映像を配信します。デバイス側では、上りスピード 10Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを、視聴側 (iPhone および iPad) では、下りスピード 10Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを推奨します。
※安定した遠隔監視をするため、映像配信・視聴中は別インターネットサービスの使用を控えることをお勧めします。

①デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態

②デバイスリスト

③ライブビュー

▶をタップすると、カメラ映像の再生を開始します。

- カメラを 2 台以上接続している場合は、 (アラート) および  (更新) は下へスクロールすると表示できます。
- カメラを 2 台以上接続していても、分割画面での表示はできません。別のカメラ映像を再生すると、現在再生中のカメラ映像の再生は止まります。

④更新

カメラを 2 台以上接続すると表示されます。(同時に複数のリアルタイム 映像は再生できません。)



①デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態

登録時に付けたデバイス名と接続の状態が表示されます。

②デバイスリスト (➡74 ページ)

タップすると、デバイスリスト画面が表示されます。

③ライブビュー

カメラ映像画面が表示されます。

④更新

「① デバイス名 / 登録デバイスとの接続状態」に「接続中」または「オフライン」と表示されたときなどにタップすると、選択中の登録しているデバイスと再接続を行います。

リモートホームコントロールを使う

リモートホームコントロールでは、ドアセンサー（別売品）、人感センサー（別売品）、温湿度センサー（別売品）の3種類のセンサーのペアリングや状態を表示します。それぞれのセンサーは必ず本製品とペアリングして使用してください。センサーが検知した際に、テレビまたはモニターにお知らせしますが、録画とは連動しません。センサーの詳細については、ご使用のセンサーの取扱説明書を確認してください。

922MHz 帯について

ドアセンサー（別売品）、人感センサー（別売品）、温湿度センサー（別売品）の電波周波数帯は 922MHz 帯を使用しています。

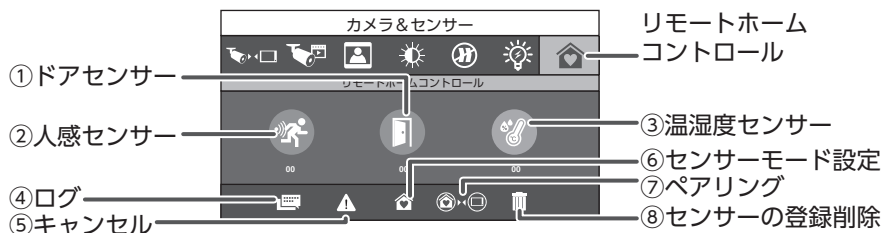
- ドアセンサー（別売品）、人感センサー（別売品）、温湿度センサー（別売品）は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命にかかわる機器・装置・システムでの使用を意図しておりません。本装置をこれらの機器・装置・システムなどに使用され生じた損害について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

922MHz 帯は特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。本装置を使用する前に、近くで特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

 このマークが目印です

リモートホームコントロールについて

リモートホームコントロールは、別売のセンサーの登録や状態確認に使用します。設定や登録方法などについては、各センサーの取扱説明書をご確認ください。



- ①ドアセンサー（別売品）
- ②人感センサー（別売品）
- ③温湿度センサー（別売品）

各センサーの状態をアイコンの色で示します。

灰色：本製品とセンサーがペアリング（登録）されていない状態

水色：本製品とセンサーがペアリング（登録）されている状態

橙色点滅：センサーが検知した状態
センサーが検知すると、本製品からアラート音が出力されます。

センサーアイコンを選択すると、センサーのメニュー画面が表示されます。

④ログ

ペアリング（登録）したセンサーのステータスを確認できます。

選択すると、ログ画面が表示されます。
（microSD カードまたは外付けハードディスク接続時のみ）

⑤キャンセル

センサーが検知したときに選択すると、アイコンの点滅およびアラート音が停止します。

⑥センサーモード設定

センサーモードを設定します。

選択すると、センサーモード設定が表示されます。

⑦ペアリング

本製品とセンサーをペアリング（登録）します。

選択すると、センサーとのペアリングモードになります。センサーのペアリングボタンを押すと、本製品とセンサーがペアリング（登録）され、リモートホームコントロールに登録されます。

※ 1 台のセンサーを別のスマート受信 BOX に追加でペアリング（登録）したときは、センサーからのアラートは、追加でペアリング（登録）したスマート受信 BOX に反応します。

⑧センサーの登録削除

リモートホームコントロールに登録されているすべてのセンサーを削除します。選択すると、確認画面が表示されます。



✓ を選択すると、すべてのセンサーが削除されます。センサーを選択して削除することはできません。

故障と判断する前に

症状	確認内容	ページ
カメラ(別売品)の映像が表示されない	テレビまたはモニターに表示したいカメラ番号に  が入っていませんか？	➡ 37 ページ
	HDMI ケーブルが、断線していませんか？	—
	テレビの入力切替がありますか？	—
	テレビまたはモニターが Full HD に対応していますか？	➡ 15 ページ
	カメラ(別売品)の AC アダプターが抜けていませんか？	—
	本製品の AC アダプターが抜けていませんか？	➡ 15 ページ
	本製品の電源が OFF になっていませんか？	➡ 15 ページ
	カメラ(別売品)の電源ランプは点灯していますか？	—
	カメラ(別売品)と本製品の電波状態が悪くありませんか？	➡ 19 ページ
	カメラ(別売品)が登録されていないカメラ番号を選択していませんか？	➡ 37 ページ
カメラの映像がコマ送りになる	HDMI ケーブルが 1.4 以上に対応していますか？	➡ 15 ページ
	本製品の電波強度が 3 ～ 4 本になっていますか？	➡ 19 ページ
センサーライトが点灯しない(別売品のカメラ(WSS1C)使用時のみ)	アイコンが  (消灯) になっていませんか？ センサーライトの点灯を確認するため、設定を  (点灯) にしてください。	➡ 35 ページ
	センサーライト設定のライト点灯時間が「オフ」(点灯しない)になっていませんか？	➡ 34 ページ
	周囲が明るい、または外灯などの光が入っていませんか？ ・動体検知で点灯する場合、周辺環境が暗くしなければ点灯しません。 ・光が入る場所にカメラを設置すると、照度センサーが働かず、点灯しない場合があります。 ・分割画面になっていませんか？	—
	別売品のカメラは、WSS1C を使用していますか？	—
センサーライトが消灯しない(別売品のカメラ(WSS1C)使用時のみ)	カメラ周辺に検知している対象物はありませんか？	—
	カメラ(別売品)と本製品の電波状態が悪くありませんか？	
	センサーライト設定のセンサーライトの点灯時間を設定していませんか？	
マイクの音が聞こえない(別売品のカメラ(WSS1C)使用時のみ)	本製品の音量が 0 (消音) になっていませんか？	➡ 52 ページ
	分割表示モードで表示していませんか？	➡ 39 ページ

症状	確認内容	ページ
背景が黄色っぽく映る	室内の照明器具の明かりで、白い壁が黄色っぽく映ったり、色合いが変わったりすることがありますが、故障ではありません。	—
録画できない	microSD カードまたは外付けハードディスクは初期化されていますか？	➡ 44 ページ
	外付けハードディスクは接続されていますか？	➡ 22 ページ
	録画モードに間違いはありませんか？	➡ 41 ページ
	カメラ (別売品) と本製品の電波状態が悪くありませんか？ 電波の状態によっては、録画できないことがあります。	➡ 19 ページ
	「上書き録画しない」に設定している場合、保存先の microSD カードに十分な空き容量はありますか？	➡ 46 ページ
	表示したいカメラのカメラ選択が  の設定になっていませんか？	➡ 37 ページ
	ペアリング (登録) しているカメラのカメラ選択を  にしていますか？	➡ 37 ページ
	本製品に microSD カードが正しく挿入されていますか？	➡ 20 ページ
カメラ (別売品) 映像が切り替わらない	表示したいカメラのカメラ選択が  の設定になっていませんか？	➡ 37 ページ
モーション検知録画モードが動作しない	検知対象 (人や物) までの距離が長くないですか？	—
	カメラ (別売品) の電源ランプは点灯していますか？	—
	周囲温度は高くないですか？	—
	モーション検知設定が「低」になっていませんか？	➡ 40 ページ
再生できない	録画ファイルは保存されていますか？	➡ 48 ページ
	録画中に本製品の電源を OFF にしていませんか？	➡ 11 ページ ➡ 16 ページ
	本製品の電源を入れ直してください。	➡ 11 ページ
	雨や雪が降っていませんか？	—
受信状況が頻繁に悪くなる	次のような設置環境の場合、受信状況が悪くなるおそれがあります。 ・近隣に電波塔や工場等がある ・カメラ (別売品) や本製品のそばで電波干渉を及ぼす機器 (ルーターなど) を使用している	—
	扉を開けている状態で設置後、扉を閉めていませんか？	—
	カメラ (別売品) や本製品の周囲に遮へい物や反射物などがありますか？	—
夜間撮影時、映像が何も映らない、または真っ暗な状態のままになる	夜間、外灯などの光が入っていませんか？ 光が入る場所にカメラを設置すると、照度センサーが動かず、夜間撮影モードに切り替わらない場合があります。	—

症状	確認内容	ページ
昼間でも映像が白黒になる	カメラ(別売品)に搭載された照度センサーで周囲の明るさを検知し、自動的に夜間撮影モード(白黒画像)に切り替えています。	—
	設置場所やカメラの向きを変えるなどして、周辺環境が明るくなるようにしてください。	
夜間撮影時、雪が降ったような映像になる	空気中のほこりやチリなどが赤外線 LED の光を反射するためで故障ではありません。	—
アラート音が鳴らない	 や  になっていませんか？	⇒ 60 ページ ⇒ 61 ページ
アラート音が鳴り続ける	カメラ(別売品)の周囲に検知対象がありませんか？	—
カメラ(別売品)が登録(ペアリング)できない	カメラ(別売品)の電源は入っていますか？	—
	本製品とカメラ(別売品)の距離が近い状態でペアリングしていますか？	⇒ 16 ページ
専用アプリを検索できない	検索キーワードの入力に間違いありませんか？	⇒ 67 ページ ⇒ 72 ページ
	iPad の場合、iPhone 用アプリで検索していますか？	⇒ 72 ページ
IP アドレスが表示されない	本体のネットワークランプが緑色点滅していますか？または  (ネットワークの状態) が黄色になっていますか？	⇒ 27 ページ
スマートフォンまたはタブレットに映像が表示されない	- インターネット回線に接続していますか？ - IP 設定はありますか？  (ネットワークの状態) が緑色になっていますか？ - スマートフォンまたはタブレットは接続できていますか？ - homeView を再起動してください。 - 通信速度が遅いまたは回線が混み合っている場合があります。時間をあけて再度接続してください。	⇒ 63 ~ 66 ページ
スマートフォンまたはタブレットに通知がない	スマートフォンまたはタブレットの通知設定を ON にしていますか？	—
時刻が変わらない	時刻を設定後、  を押していますか？	⇒ 54 ページ
リモコンが動作しない	電池が消耗していませんか？	⇒ 14 ページ
	受光部の前に物などが置かれていませんか？	
	リモコンの電池の+、-が逆になっていませんか？	
	CR2032 以外を使用していませんか？	⇒ 13 ページ
リモコンでセンサーライトが点灯しない	リモコンの使用範囲内で動作していますか？	
	センサーライト付カメラを使用していますか？	⇒ 82 ページ
	分割表示になっていませんか？	⇒ 39 ページ

メンテナンス、別売品

お手入れおよびメンテナンス時のご注意

- ・本製品や本製品の付属品は、お子様の手が届かない場所に保管してください。
- ・本製品を分解しないでください。故障の原因となります。
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- ・AC アダプターは、必ず付属の専用 AC アダプターを使用してください。

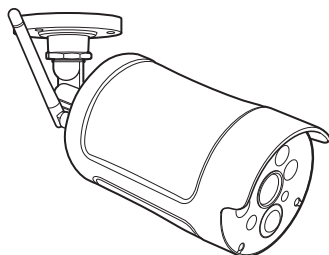
別売品について

●カメラ(別売品)

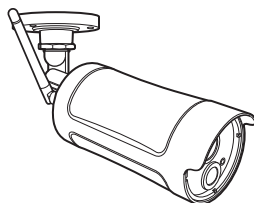
購入後、必ずペアリングを実施してください。

カメラ(別売品)は、電源を入れただけでは本製品と接続されません。

増設する場合は、専用の増設用カメラをお買い求めください。



増設用センサーライト付ワイヤレス
フル HD カメラ
型番：WSS1C



増設用ワイヤレス
フル HD カメラ※1※2
型番：WSS2C

※1：モニターとカメラ間で音声の通話はできません。

※2：センサーライトの機能はありません。

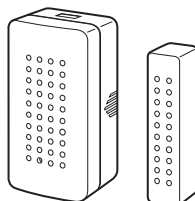
重要

- ・本製品は、カメラを最大 4 台まで登録できます。
- ・増設用カメラを設置するときは、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。

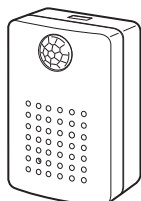
●ドアセンサー、人感センサー、温湿度センサー

購入後、必ずペアリングを実施してください。

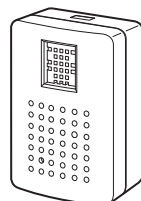
センサーの詳細については、ご使用のセンサーの取扱説明書を確認してください。



ドアセンサー
型番：WSSDS



人感センサー
型番：WSSPS



温湿度センサー
型番：WSSTS

仕 様

仕様は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

無線通信部

項目	規格
通信方式 / 変調方式	2.4GHz GFSK/FHSS
データレート	6Mbps
映像方式	H.264
見通し通信距離	最大 300 m (遮蔽物や妨害電波のない環境での通信可能距離) (➡ 19 ページ)

本体

項目	規格
録画解像度	Full HD (1920×1080) / HD (1280×720)
録画モード	モーション検知 / スケジュール / マニュアル
録画上書き	設定可能
録画時間	5 分 / 10 分 / 15 分
対応microSDカード/容量	microSDHC/microSDXC クラス 10 以上 / 最大 256GB (フォーマットすると、FAT32 形式になります)
外付けハードディスク接続端子	USB2.0 (Type A) × 1個
外付けハードディスク容量	最大 2TB (フォーマットすると、FAT32 形式になります)
USBバスパワー	最大 500mA
LAN端子	Type : RJ-45, 10/100Mbps
HDMI出力	Type-A (Ver.1.4) × 1 個
対応テレビ	1080i/720p 対応
対応カメラ	WSS1C/WSS2C (最大 4 台)
スピーカー	1 個
マイク	1 個
センサー対応	受信周波数 922MHz ドア / 人感 / 温湿度 (各最大 8 個)
複数カメラ同時録画	最大 4 台同時録画可能
カメラマルチ画面数	1/2/4
リモート接続	専用アプリにより対応可能

はじめに

準備 / 設置

カメラ設定 / 通話

録画 / 再生

システム設定

アラート設定

インターネット接続

その他

項目	規格
ソフトウェアアップデート	ネットワーク対応
使用温度範囲	0 ～ +40℃
消費電力	3W (DC5V/600mA)
外形寸法	W136.2 × H35.5 × D88.2mm (アンテナ部を除く)
質量	約 145g

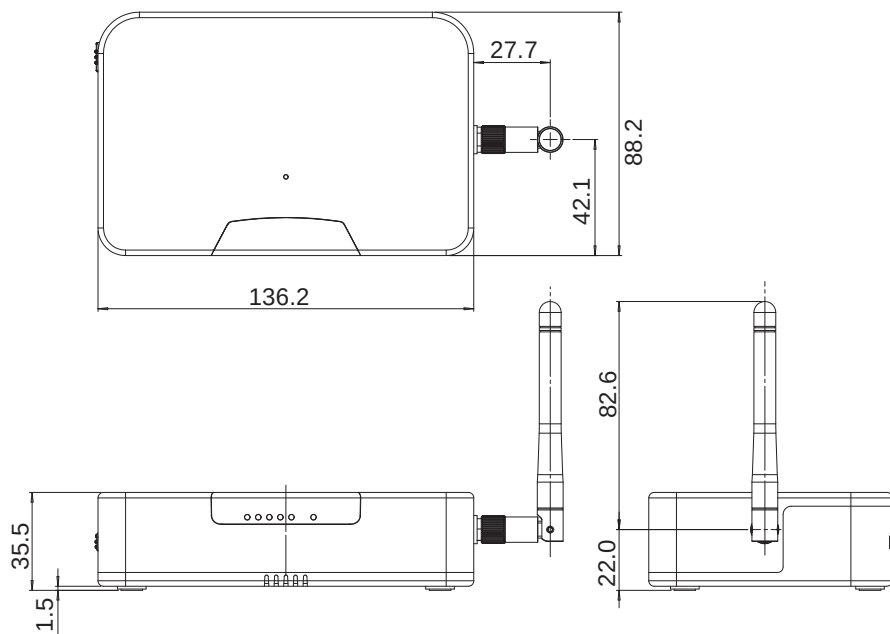
スマートフォンおよびタブレット

項目	規格
対応 OS	iOS6.0 以降 Android6.0 以降
専用アプリ	homeView

本製品を廃棄するときは、地方自治体のルールに従って処理してください。

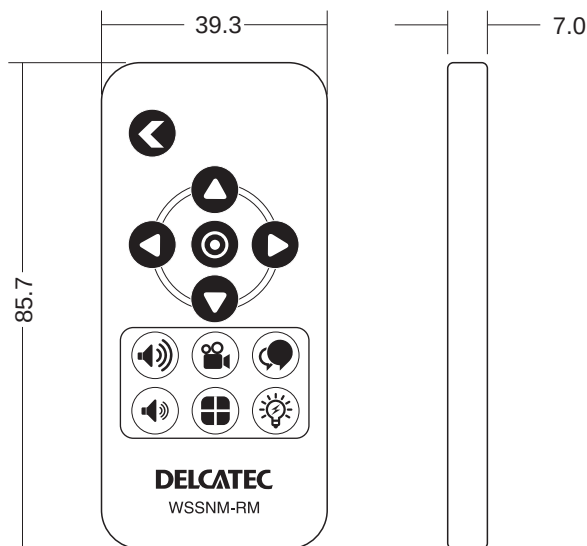
外形寸法図

本体



単位：mm

リモコン



単位：mm

はじめに

準備／設置

カメラ設定／通話

録画／再生

システム設定

アラート設定

インターネット接続

その他

This image shows a full page of a handwriting practice worksheet. It consists of multiple rows of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for letter height and placement. The background is plain white, and there are no margins or additional markings.

[illegible]



FAQを随時更新しています。

Dサポ!と検索ください。

いつでもご確認いただけます。



スマートフォンで
各種設定方法がわかる↑

Dサポ! 2466

検索

保 証 書

(2209-09-00)

■保証期間 製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）に記載されている購入日より1年間、本製品を本規定に従い無償修理をすることを保証いたします。※消耗品は除く

保証期間

1年間

■無償修理 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

■適用の除外 次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。

- ①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
- ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
- ⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）を提示、添付されていない場合。
- ⑦保証書にお買上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- ⑧譲渡品、転売品または中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
- ⑨その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■免責

- ・データを取り扱う際はバックアップを必ず取って下さい。製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- ・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■その他

- ・保証書の再発行は行いません。
- ・修理で交換された故障製品および故障部品の所有権は、弊社へ帰属とさせていただきます。
- ・製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担を行いません。
- ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- ・記憶媒体が搭載された製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶媒体が搭載された製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と、交換させて頂く場合があります。

■有効範囲 本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

お 買 上 年 月 日	ご販売店	ご住所・ご店名
年 月 日		
		電話 () -

カスタマーセンター



0570-033-083

※全国一律料金でご利用いただけます。 (1908)
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

DXアンテナ株式会社

- 受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)
- 一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016
- ホームページアドレス <https://www.dxantenna.co.jp/>